

紫 SHIJUN 筍



サクラ
(花言葉…純潔)



立葵 (花言葉…大きな志)

東京都立文京高等学校同窓会誌

<http://www.bunkyo-ob.net/>

文京高校同窓会

検索

紫筍 (しじゅん) はスクールカラーの紫と若竹のようにすくすくと躍進する筍から名付けられました。

10月14日(日)は ホームカミングデー 第20回 同窓生の集い



今春卒業 (64期 平成24年卒)
卒業10年 (54期 平成14年卒)

無料
ご招待!

卒業25年 (39期 昭和62年卒)
卒業50年 (14期 昭和37年卒)

“同窓生の集い”は母校文京高校を舞台に毎年懐かしい恩師も多数出席され、多くの年代を超えた同窓生の交歓の場として賑わっています。一昨年は場所を体育館に移して、新入会員歓迎会として今春卒業の64期も無料招待です。奮ってご参加下さい。なお、78歳以上の方は無料です。

招待期は当日1時受付後、記念のクラス写真を撮影し(時間厳守)、集い終了時にはその記念写真をお渡しします。

●招待期以外の方々もお誘いあって懐かしい母校へ是非お出かけください。

- 日 時 10月14日(日) 午後2時開会～4時(一般受付1時半～) ●場 所 母校体育館
- 軽食と飲み物を用意しています。(禁酒・禁煙) クラブOB会、同期会打合せ、学年幹事選出にもご利用下さい。
- 会費 招待期以外の方は1,000円です。同封の振替用紙をご利用下さい。(振替締切 10月5日。当日受付可)
- 在校教職員はじめ恩師・旧教職員はご招待です。ご多忙とは存じますが、是非ご出席のほど宜しくお願い申し上げます。

招待期を担当された先生で、当日ご出席の予定の先生方は、(順不同)

小野高夫先生(39期A)、大塚義雄先生(39期D)、日達晴江先生(39期H)、亀井寿子先生(39期H)、佐久間憲司先生(39期J)、金指昇先生(14期A)、橋高信先生(14期2C)は、高齢のため体調次第で出席の意向とっております。



昨年の「同窓生の集い」は約360名が参加しました。写真は当日の記念写真より。

運営協賛金、奨学賛助金等にご協力を!

- | | | | |
|-----------------|-----------|-------------------|------------|
| 1. 同窓会運営協賛金 | 1口 3,000円 | 4. 名刺広告掲載料(カラー) | 1枠 10,000円 |
| 2. 奨学賛助金 | 1口 5,000円 | 5. ホームページ広告(1年) | 1枠 10,000円 |
| 3. 「同窓生の集い」申し込み | 1,000円 | 6. その他……目的を明示した寄付 | |

●卒業クラスの名簿の空白を埋めましょう。空白の方と賀状交換などをされている方は、同窓会ホームページのアドレスを友人の方に連絡していただませんか。ホームページからご本人が住所を同窓会に簡単に登録でき、紫筍が届きます。また誤り・変更がある場合は、同窓会宛に、葉書、封書または、同窓会ホームページからご連絡をお願いします。

学校には特に紫筍到着後電話を掛けないで下さい

名刺広告を活用しましょう! 紫筍の発行部数は約16000部です。ご自身の現状報告・同窓生へのメッセージ・お仕事の紹介などにご活用ください。1枠1万円です。希望者は同窓会会報部「紫筍」担当宛に、ご連絡をお願いします。

<プライバシーポリシー> 同窓会が保有している住所等の情報は紫筍郵送、同窓会、同期会等の連絡にのみ使用し、ご本人に確認することなく、そのほかの用途には使用致しません。

文京高校同窓会会報紫筍 55号 平成24年9月1日発行 発行人: 杉本安弘 編集人: 梶野茂男 表紙写真: 梶野茂男
発行: 東京都立文京高校同窓会 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5 東京都立文京高等学校内 印刷: 恵雅堂出版株式会社

* 2011年は都電百周年で33年ぶりに花電車花100形が運行されました。

学年幹事一覧表

学年幹事

平成21年4月の総代会で会則が改正され、クラス幹事制から学年幹事制に変わりました。各学年で2名の学年幹事の方が下記のリストです。(P.37 会則 第7条 をご参照願います)

期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組
一	1945 (S20)	八木 俊雄	C	21	1969 (S44)	永山 加秀	A	45	1993 (H5)	浅尾 圭英	C
二	1945 (S20)	花形 弘道	A	22	1970 (S45)	水村 俊雄	H	46	1994 (H6)	富田まこと	E
三	1946・7 (S21・22)	赤坂 正雄	C	23	1971 (S46)	矢島 誠	G	47	1995 (H7)	山内恵美子	B
四	1948 (S23)	藤ヶ谷敏明	C	24	1972 (S47)	飯塚 嘉平	G	48	1996 (H8)	内藤 裕義	B
1	1949 (S24)	小室 陽一	E	25	1973 (S48)	飯沼 美雄	D	49	1997 (H9)	山下 直	B
2	1950 (S25)	高橋 明	A	26	1974 (S49)	渡部 曜	I	50	1998 (H10)	若松 照子	F
3	1951 (S26)	菊地 達長	C	27	1975 (S50)	中沢 淳子	D	51	1999 (H11)	葛西 古都	G
4	1952 (S27)	信田 重昭	AB	28	1976 (S51)	椿 光弘	D	52	2000 (H12)	小川 六月	C
5	1953 (S28)	原 崑	AB	29	1977 (S52)	加藤 信淨	B	53	2001 (H13)	片岡 優華	H
6	1954 (S29)	森 理	A	30	1978 (S53)	時田 公代	C	54	2002 (H14)	大山 浩太	B
7	1955 (S30)	横沢 靖夫	C	31	1979 (S54)	石渡 政嗣	G	55	2003 (H15)	加納 智子	C
8	1956 (S31)	太田 敏夫	A	32	1980 (S55)	相川 智行	B	56	2004 (H16)	宮川 学	G
9	1957 (S32)	菊田 芳治	D	33	1981 (S56)	相川 政美	C	57	2005 (H17)	森本 隆介	D
10	1958 (S33)	海老原嘉雄	B	34	1982 (S57)	湯沢 一夫	A	58	2006 (H18)	齋藤 理世	A
11	1959 (S34)	榎本 幸三	E	35	1983 (S58)	齋藤 智夫	B	59	2007 (H19)	福島 次郎	A
12	1960 (S35)	和田 義雄	B	36	1984 (S59)	青木 正治	B	60	2008 (H20)	後藤 淳也	B
13	1961 (S36)	林 敏子	D	37	1985 (S60)	磯部 隆之	H	61	2009 (H21)	中上 育実	E
14	1962 (S37)	椎橋 章二	A	38	1986 (S61)	島田 正由美	A	62	2010 (H22)	田嶋 克美	A
15	1963 (S38)	青木 一郎	B	39	1987 (S62)	三井 由美	A	63	2011 (H23)	緒方 万里	A
16	1964 (S39)	山添 忠親	A	40	1988 (S63)	田中 祥一	C	64	2012 (H24)	三田 正人	D
17	1965 (S40)	中尾 充宏	E	41	1989 (H元)	田中 祥一	C			三浦 義正	F
18	1966 (S41)	鈴木 秀男	B	42	1990 (H2)	兼坂比呂美	H			大石 知弘	B
19	1967 (S42)	小林 計夫	C	43	1991 (H3)	高橋 寿子	A			松岡 俊樹	C
20	1968 (S43)	石川 有子	B	44	1992 (H4)	牧田 清美	A			石田 和利	E
		鈴木 昌夫	C			川口 和哉	C			片岡 忠夫	D
		平賀 幹祥	A			花輪 健	C			竹内 邦彦	A
		和田 為義	D			吉井久仁子	A			山崎 達也	A
		飯塚 和男	C			増川 英治	H			塚越 航	E
		大澤 昌平	C			宮原 裕行	B			赤坂 光穂	E
		島田 承男	D			長崎 雄三	C			浅川 大輔	B
		白岩 智子	E			澤 陽子	A			沢野 まゆ	D
		鈴木 孝	C			真貝 昌美	B			本石知可子	A
		竹中 水及	C			平出裕美子	D			古川 寿輝	D
		常世田幸久	D			野尻 嘉平	G			武政絢太郎	B
		桜井 勇	E			横堀 幸男	A			田部 葵	B
		松本 嘉章	A			小甲 和恵	G				
		尾長 義之	H			星 達樹	E				
		大川 衛	E			高木 園子	F				
		竹本 悠	G			武 信男	A				
		大橋 邦彦	E			山田 泰斗	B				
		稲見 昌徳	H			樽美 理恵	C				
		金木 徹	B			為国 孝久	D				
		宮本 智	H			成田 知美	A				
		安達由美子	F			小森 豊	E				
		三輪 慎悟	H			安達絵美子	B				
		五十嵐真理子	G			永松新太郎	E				
		土田 明	G								



雑鳩 (キジバト)

平成24年度 役員・常任幹事

名誉会長	静谷 晴夫	旧四期B
会長	杉本 安弘	12期C
副会長	岡本 憲治	9期F
副会長	大川 衛	16期E
総務 部長	榊 恒一	26期F
副部長	近澤 昭一	36期E
会計 部長	有賀 慶子	12期F
副部長	大野 公代	19期B
会員 部長	小林洋一郎	18期B
副部長	大野 透	20期H
会報 部長	梶野 茂男	19期A
ホームページ部長	中嶋美地世	20期H
集い 部長	花輪 健	34期G
副部長	山内恵美子	47期B
催事 部長	永山 加秀	21期D
副部長	山田 泰斗	41期B
監査	鈴木 秀男	8期B
〃	中村 富秋	9期E
顧問	横澤 靖夫	2期C
〃	太田 敏夫	3期A
〃	榎本 幸三	4期E
〃	林 敏子	5期D
〃	若尾 迪治	10期A
〃	君崎 悦子	11期E
在校OB教諭	柳屋 伸明	32期H
常任幹事	宮本 智	18期H
〃	大堀 真敬	20期H
〃	隅田 彰子	25期G
〃	根木 敏孝	28期G
〃	鈴木 晶子	31期A
〃	三井 由美	31期A
〃	田中 祥一	32期C
〃	兼坂比呂美	32期C
〃	吉井久仁子	35期A
〃	高橋 奈保	38期B
〃	内藤 祐義	47期B

さつき
(花言葉…節制)

目次

学年幹事	1
会長挨拶(杉本安弘 12期C)	2
校長挨拶(星野裕史)	3
あの頃の文京(14期・昭和37年3月卒業) …4～5	
あの頃の文京(39期・昭和62年3月卒業) …6～7	
橋高信先生「発掘! 初の世界史授業実践論文」 …8～9	
直撃インタビュー No.31 …10～11	
フラメンコダンサー 大野 環(由香) 43期G 平成3年3月卒業	
部活動の現状(サッカー男女・陸上・チアリーディング・硬式テニス・	
男女バスケットボール・吹奏楽・美術・軽音・生物) …12～13	
甲子園への道 …14	
英語教育・音楽研究会そして校歌祭	
5期F 神永明彌 …15	
海外同窓生便り⑧ 高木寛治 25期F …16	
〃 ⑨ 伊藤 亮 28期G …17	
世界中からリクエスト!!	
文京高校同窓会ホームページ …18～19	
果鴨界わい散策(旧中山道に行く) …20～21	
卒業生進路状況 …22	
教職員人事異動 ご挨拶 稲本茂副校長 …23	
奨学金特集①第一回難関大学合格者奨学金授与式 …24	
〃 ②第3回在校生支援奨学金(応募論文審査結果) …25	
〃 ③奨学金小論文 3年A組 小泉望海 …26	
同窓会ニュース 24年度総代会開催 会則一部改正 …27～31	
PTA・同窓会役員顔合せ、各期同期会報告、お知らせ、クラス会報告等	
文落連笑涯学習報告、同窓師匠母校で授業を …32	
紫雲祭・第20回校歌祭 …33	
計報・9頁続き …34	
運営協賛金、奨学賛助金、その他寄付の名簿 …35	
23年度会計報告、24年度予算 …36	
会則・編集後記 …37	
第20回「同窓生のつとめ」、募金他 …裏表紙	



24年度 役員常任理事

同窓会行事にご参加を



同窓会会長 杉 本 安 弘

昨年度に引き続き会長を勤めることになりました。どうぞ宜しくお願い致します。

昨秋「紫筍54号」に会長就任の挨拶の弁を掲載致したところ、84歳の大先輩から18歳の新入会員まで、多数の方からご意見・ご感想を頂きました。その中で感じましたことを述べます。

「文京」で学び・卒業したことに皆様誇りを持って生きておられると感じました。

すぐ行動を起こす人達もかなりおられる。そのエピソードを一つ紹介します。私が「紫筍54号」次のように書きました。

同窓会への貢献方法には次の3通りあります。

- 1 まず知恵を出す。―役員となり、同窓会員のために施策を考える。
- 2 汗を出す。―役員・常任幹事となりこの施策を実行・実現する。
- 3 資金を出す。―施策を実現する寄金を寄付する。

と昨年11月27日の「同窓生の集い」の日に10万円をお出し頂いた方(16期)がおりました。今まで同窓会でも、16期のなかでもまったく話題に登場しなかった方です。これは一例ですが、「紫筍」の記事の反響の大きさに感心致しました。

今年は会員皆様に「同窓会行事」への参加をお願い致します。同窓会行事と申しますと、現在では次の3件です。

- 1 「紫雲祭」(文化祭) 同窓会も教

室を一つお借りし、学校の歴史・学校周辺の見所の案内を行なっております。また同窓生のたまり場となればと考えております。本年は9月15日(土)と16日(日)の両日概ね10時〜15時に開催しております。是非母校を再訪問してください。

2 「同窓生の集い」です。今年が20回目となる慣例行事ですが、招待期はもちろん招待期以外の方(一般会員)も積極的にご参加ください。本年より一般会員の会費を千円(従来は千円)に致しました。今年は10月14日(日)に体育館で開催いたします。詳細は裏表紙をご覧ください。

3 「東京校歌祭」への参加です。こちらも第20回ですが、10月6日(土)日比谷公会堂で開催します。都立高校17校と東大・一橋大学・早大・慶応の4大学が特別参加します。詳細は33ページに掲載しております。

以上の同窓会行事に積極的にご参加ください。

もう一つのお願いは学年幹事の方々には積極的に同窓会執行部と学年間の接点として活躍して頂きたいと思っております。

この4月15日(日)の「総代会」は、平成21年の会則改正(クラス幹事制・学年幹事制)により3年間の経過措置を経て初めて学年幹事制で開催する総代会でした。しかし若い学年幹事(特に46期「平成6年卒業」以降の方)は出欠の返事を返送されない方が多いです。

皆様で楽しい同窓会をつくってまいりましょう。

△略歴▽ 昭和35年文京高校卒業時からクラス幹事。同窓会では入会40年まで役員となっていました。実質的に働いたのは昭和40年に「総会」(現在の「集い」)を開催しただけ。若い時はクラス会を開催するだけでした。

同窓会に本格的に関わったのは、平成4年の「新校舎落成と創立50周年」行事から。この時に「文京高校創立50年のあゆみ」を制作しスライド上映する。5年度から役員。5年度に「同窓生の集い」(第1回)を開催。6年度〜14年度は「紫筍」の編集長。また6年度から「東京校歌祭」に参加。

14年度〜22年度は副会長。「紫雲祭」への参加等を実施。23年度から会長。

新たな「文京高校」目指して



校長 星 野 裕 史

杉本会長をはじめ同窓会の皆様におかれましては、御健勝のこととお慶び申し上げます。新年度を迎え、今年もさまざまな形で同窓会の皆様からは御支援をいただき、また、御尽力をいただき、たいへんありがたうございます。

厚く御礼申し上げます。

特に、これまでの在校生に対する奨学金の支援に加えて、今年度からは新たに、難関大学に合格した生徒に対する奨学金を多数の生徒に対して交付していただき、たいへんありがたく思っております。在校生たちにとっても大きな励みになり、今後のますますの勉学意欲の向上、そして何よりも、進学先の向上へとつながっていくものと確信しております。

紙面をお借りいたしまして、本心に御礼申し上げます。

さて、今年度の入学式で8クラス320名の生徒を迎え入れました。これで、本校は各学年8クラス、全24学級960名の体制が完成し、大規模な学校になることができました。これからはこの規模を生かしてこれまで以上に教育活動を充実させていくこととなります。

その第一歩が、新たな三学期制の開始です。これまで、夏休みなどの長い休業期間の前でも「通知表」が配られずに、それぞれの学業の現状についての把握が不十分となってしまう点がありました。そこで、長期休業の前に成績が出せるように三学期制にいたしま

した。今まで以上に休業中の学習についての取組み方が明確になることで、学習に励んでいけることと思っております。

また、土曜授業の回数が制限されることで、これまでの週34単位の授業が確保できなくなっていました。そこで、週2日、7時限授業を実施することで、授業時間を確保いたしました。部活動のことや生徒への負担等、いろいろな問題を解決していかなければならないところですが、何とか乗り切っていきたいと考えております。

更に、来年度から完全実施される新教育課程に向けて、今年の一年生から新教育課程への移行を始めております。また、現一年生が来年度に二年生に進級する際には新たに「類型制」が取り入れられ、その準備も着々と進めております。

このように、今、文京高校は少しずつ変化をしながら、これまで以上に、文京の教育を充実させていこうと取り組んでおります。結果が出るまではまだしばらくの時間がかかりそうですが、しっかりと歩みを進めていきたいと思っております。



平成23年度都立対抗陸上競技大会総合優勝

同窓会におかれましては、これからもこれまで以上に文京高校を応援し、かわいい後輩たちを支援していただきたいと思っております。ますますの同窓会の御発展と杉本会長はじめ会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、御挨拶とさせていただきます。

(編集部注) 文京高校は平成19年度から23年度までの5年間三学期制を実施してき

14期生の文京軌跡

昭和34年度(1959年)

●6→7学級に学級増、●担任 主任:玉城、A組:越川、B組:田崎、C組:西川、D組:金子、E組:石上、F組:後藤神戸、G組:橘の各先生、●5月遠足三浦半島、●7月校内球技大会、●大塚中学校校舎撤去(校地回復)、●10月文化祭、体育祭、3月球技大会、●甲子園への道:1回戦3-5 昭和一商

世の中の主な出来事

●皇太子・正田美智子さんご成婚、●東京五輪開催決定、●社会党分裂、●キューバ革命、●メートル法完全実施、●国民年金制度発足、●はがき20円、朝日新聞月ぎめ390円、●丸ノ内線開通、●伊勢湾台風、●流行語:がめつい奴、トランジスター・グラマー、●雑誌:朝日ジャーナル、少年マガジン創刊、●フジ、教育テレビ放送開始、●TV:スター千一夜、ローハイド、●映画:ペンハ、人間の条件、●歌:南国土佐を後にして、黒い花びら、●野球:南海、巨人に四連勝で日本一

昭和35年度(1960年)

●担任 主任:玉城、A組:越川、B組:西川、C組:橘、D組:後藤神戸、E組:渡井、F組:田崎、G組:石上の各先生、●3月増築校舎(6教室)竣工、●1年8学級、2年7学級に学級増、●6月遠足大島、●7月校内球技大会、●10月文化祭、体育祭●3~4月京都・四国or南紀方面修学旅行、●甲子園への道:1回戦2-1 豊島実、2回戦1-5 都石神井

世の中の主な出来事

●岸首相、新安保条約調印、●チリ地震津波、●三井三池炭鉱争議、●安保反対闘争、●新安保条約発効、岸内閣総辞職、●池田内閣成立、●所得倍増計画、●ダッコちゃんブーム、●コーヒー60円、大卒初任給12,190円、●インスタント食品ブーム、●流行歌:ステキなタイミング、●流行語:声なき声、交通戦争、私は嘘は申しません、家つき・カーつき・婆あ抜き、●本:性生活の知恵、●TV:怪傑ハリマオ、●野球:大洋、大毎に4連勝で日本一

昭和36年度(1961年)

●担任 主任:玉城、A組:金子、B組:竹内、C組:田崎、D組:赤坂、E組:後藤守生、F組:渡井、G組:後藤神戸の各先生、●5月遠足:鎌倉、●球技大会、●10月文化祭、体育祭、●3月卒業式、●甲子園への道:1回戦3-2 都小山台、2回戦1-6 成城学園

世の中の主な出来事

●岩戸景気、●ソ連初の有人宇宙飛行、●第二次池田内閣、●ケネディ米大統領、●ベルリンの壁、●はがき25円、都電15円、そば40円、ラーメン50円、●ムームー、●流行語:およびでない、地球は青かった、巨人・大鵬・卵焼き、●本:砂の器、●ちかいの魔球、サスケ、●スチャラカ社員、シャボン玉ホリデー、●映画:ウエスト・サイド物語、モスラ、●歌:銀恋、君恋し、●野球:巨人4-2 南海、●柏嶋時代



た文京高校。しゃれたテラスが各教室にあつて、受験の時、ちよつと憧れました。1年次は男子クラスのA組で、照屋先生の数学は厳しくて緊張の連続。古文の田崎先生、物理の金子先生、生物の石上先生などは印象深い授業でした。土曜日の午後、屋上で行われたフォークダンス。始めは恐る恐る参加しましたがやがて楽しみに。3年F組は女子もいて、仲の良い雰囲気でした。校門前には「オペラ」と言う喫茶店があり、よくたむろしていたよつでした。(F組平野時英)

2年生として出席した卒業式の後、担任の後藤神戸先生に「君たちは文京幼稚園だ」と一喝されたこと、現国の授業での慈愛にみちた教えの含まれた「一言」は忘れられません。卒業式で、「仰げば尊し」を歌った時、直立不動の先生の目に涙が・・・忘れません。就職者の職場訪問で心配してくれたこと、受験に失敗した時に親身になり慰めてくれた先生、小首を曲げてしめじみとお話される先生の姿は忘れられません。先生、G組から何と3組もカッブルが誕生したのも温かいお

人柄の故ですね。教師になった自分は先生と酒を一献酌み交わしながら、当時のことなどを語り合いたかったのに・・・他界され残念です。(G組林政敏)

7人のクラス幹事から寄せられた「あのころの文京高校」の思い出をまとめました。編集に際しての基準は社会的出来事は、「世の中の主な出来事」に任せ、写真掲載の場合は原文をカッとし、補筆や加筆訂正をし文体を整え責任編集させて頂きました。(編集担当)



14期生は、皇太子(当時)ご成婚、安保闘争から、所得倍増を掲げた池田内閣の下で高度経済成長へと続く入口で高校時代を過ごしました。そんな世相をよそに、文京キャンパスでは、坂本先生が、平然と「竹取物語」を朗読し、磯野先生のスバルタ教習を

あの頃の文京

(14期・昭和37年3月卒業)

畏れ、赤坂師の「The bottle imp」の逐次訳を予習一回のみで逃げまくり、・・・体育祭では各組の陣地大空に知恵を注いで飾った大アート。棒倒しと騎馬戦では血を見ずには終わらぬ仲間の荒らぶる熱気。好きでした。部活で絞られ果てて校門を出て、意識混濁する中、いつも駆け込んだ折戸通りの「当り屋」さんでの大判川焼と冷たい水。癒されました。汗と青春の原点でした。・・・照れるのですが、実は、当時の文京高校生徒歌※「あした望めば遥かなる富士・・・」今でも完唱できてしまうのです。嗚呼。(A組安月固成) ※校歌祭P33参照

私達B組は、在校時よりも卒業後の方が、お互いの理解が深まり仲の良いクラスになっていて、年に一度はクラス会を開き、互いの健在を確認しています。この写真は卒業後40周年記念に、竹内先生と共に母校を訪ね、在校時の授業の雰囲気を感じた時のものです。(B組猪瀬敏明)

共学のはずの文京高校で2/3以上が「男子組」で卒業することになった我らC組。青い情熱が爆発する唯一の機会が体育祭の仮装行列でした。「トロイの木馬」「大仏開眼」、当時流行のスペクタクル映画を基にした大パレ

ドは他の追従を許さぬ傑作でした。日常でも殆どの部活のリーダーを務めていたのもC組だったし、本業のお勉強でもけつて引けは取らなかった筈です。(C組山田中男)

入学と同時に、釜本も無く、Jリーグも無く、当時はまだマイナーだったサッカー部に入部しました。名ばかりで指導の顧問の先生が居ない等練習も自主自立で楽しいクラブ活動でした。怖さ知らずに、今を時めく帝京高校に練習試合を申し込み受けていただくことも有りました。

人数が足りず、テニス部員などのクラブの部員の力を借りて試合を行うこともしました。練習も、野球部の邪魔にならないようにグラウンドの隅で行っていました。ですから、先日、久しぶりに母校を訪問したところ、大勢のサッカー部員がグラウンドいっぱいに使って練習している姿を見て大変感激し、脈々と続いていく文京の伝統を感じました。と申すのも、私は文京区本郷の出身なのですが、少子化の津波に呑みこまれ、地元の真砂小学校、文京区立第2中学校は閉校してしまい既に存在しないからなのです。(D組常世田幸久)

鮮烈な記憶は、折戸通りを我々入学

生を校舎ベランダから身を乗り出して見ていた肥った照屋先生、代数では苦しめられました。体育祭の仮装行列は、一年次百鬼一揆、二年次悪人列伝、三年次は釈迦で、白象を男女が協力し合い懸命に完成させました。白象上の釈迦役を小生が務めたことを昨日のように思い出します。3年次の担任をしていただいた後藤守生先生は鬼籍に入りましたが生前の熱意溢れるご指導にはクラス一同感謝申し上げます。(E組櫻井勇)

本郷三丁目から大塚駅前まで通学し



あの頃の文京

(39期 昭和62年3月卒業)

昭和59年3月、教科書の購入とオリエンテーションを兼ねて初めて自分の教室に入ったのが、私達39期の文京生としてのスタートでした。その時は、出身中学の制服を身に纏い、少々緊張した面立ちで、急に難しくなった教科書、高校生になって増える科目に不安に思ったものでした。

私達39期は、生徒数の多い学年で最後の学年よりもクラス多い10クラスでした。学校側も教室の確保に頭を悩ませたのでしょうか？私のG組は当時の校舎の歴史的遺産！といってもよい、黒光りする板張りの床、かなり開閉に気を使うドアでした。最初の頃は他の教室を羨ましく思いましたが、今となっては、教室さえも貴重な思い出となる良い経験だったと思います。

さて、当時の文京は勉強も？頑張りましたが、行事への熱の入れようは勉強以上で、1つ1つの行事が今も深く心に残っています。39期はクラス替えがないままの3年間でしたので、全部の

行事が同じメンバー、学年を重ねることに盛り上がり、絆が深まっていきました。

季節と行事ごとに文京の生活を振り返ってみると、春は球技大会、学年無関係のトーナメントの対戦。朝の授業前や昼休み、放課後も練習したもの。全クラスが練習するのですから、場所取りにも一苦労。屋上からボールが落下なんてこともありました。

思い出の球技大会は3年生時のバレーボール。当時の優勝候補同士の3Gと3Eは1回戦で激突。組合せが決まっていたのは、出場者が判らないように、練習にも気を配り、それについて、相手のクラスの出場選手を予想したり・・・高校生にしてはすごい情報合戦だったのではないのでしょうか？双方譲らずの3セット目までの接戦になり、応援側も緊張したものでした。勝っても負けてもそれぞれのクラスが輪になって泣いている光景は忘れ得ぬ文京での1コマです。

期末試験が終わると、試験休みと楽しい夏休みですが、このころの文京生は、体育系・文化系問わず、クラブの入部率が高かったと思われまします。ですので、夏休み中にも関わらず毎日学校でした。



のパフォーマンスを展開しました。そして、体育祭・ふみつぶせ校庭から、紫雲祭・世界へへと舞台は変わります。高校生の文化祭としては、大学生並にイベント色が強く、お化け屋敷、模擬店、自主映画、フィリピンダンス等、短期間・低予算で各クラス頑張ったものです。文化系のクラブ・同好会もここを「発表の場」と定め、1年間の成果を披露したものです。特に軽音楽部のコンサートは大盛況でした。お祭り続きの本当のフィナーレは「後夜祭」。各クラスの男装・女装カッブルの投票など笑いを誘う場面もあり

39期生の文京軌跡

昭和59年度(1984年)

●担任：A組：小野、B組：朝日、C組：須藤、D組：大塚、E組：山崎、F組：吉見、G組：中島、H組：亀井、I組：新井、J組：佐久間
●4月10日入学式、●5月遠足、●6月スポーツ大会、●7月：甲子園への道3回戦0-7城西、●9月：体育祭、紫雲祭、●1月～2月：スポーツ大会、駅伝

世の中の主な出来事

●第二次中曽根内閣、●新札発行(福沢、新渡戸、夏目)、●グリコ森永事件、●疑惑の銃弾・ロス疑惑、●ビール310円、掛けそば320円、●冬季サラエボ、夏季ロサンゼルス五輪、●流行語：まる金、まるビ、●TV：山河燃ゆ、●映画：お葬式、アマデウス、●レコード大賞：長良川艶歌、●本：愛のごとく、●DRAGON BALL連載、●世相：エリマキトカゲ、●野球：広島4-3で阪急破り日本一

昭和60年度(1985年)

●担任：A組：小野、B組：山下、C組：須藤、D組：大塚、E組：川崎、F組：吉見、G組：中島、H組：日達、I組：新井、J組：佐久間、●遠足(雨天中止)、●6月：球技大会、●7月：甲子園への道3回戦0-7大東一、●9月：体育祭、紫雲祭、●1月：スポーツ大会、●2月駅伝、●3月修学旅行(山陽地区)

世の中の主な出来事

●新国技館落成、●つくば科学万博、●NTT,JT発足、●大鳴門橋開通、●日航ジャンボ墜落、●中曽根首相初の靖国神社公式参拝、●ユニバーシアード神戸大会、●プラザ合意、●世相：ファミコンブーム、全国小中で「いじめ」横行、●新人類、●映画：乱、●TV：春の波瀾、●流行歌：ミ・アモーレ、恋に落ちて、●本：豊臣秀吉、●阪神4-2で西武を破り21年ぶり日本一

昭和61年度(1986年)

●担任：A組：小野、B組：山下、C組：須藤、D組：大塚、E組：川崎、F組：吉見、G組：中島、H組：日達、I組：西岡、J組：佐久間、(3年間クラス替えなし)、●5月遠足、●6月スポーツ大会、●7月甲子園への道2回戦0-8城西、●7月：陸上部関東大会出場(100m、200m)、●バスケ部都大会ベスト8、●9月体育祭、紫雲祭、●3月12日卒業式

世の中の主な出来事

●イギリスの皇太子夫妻来日、●フィリピン革命、●衆参同時選挙で自民党圧勝、●社会党初の女性党首、●三宅山大噴火、●チャレンジャー号爆発、●チェルノブイリ原発事故、●東京サミット、●写るんです発売、●東北自動車道全通、●流行語：テレクラ、土地転がし、究極、●映画：天空の城ラピュタ、プラトーン、●TV：いのち、●流行歌：雪国、●本：化身、知徳革命、●西武4-3で広島破り日本一



「エアサロンバスと麦茶は夏の思い出」と、運動部の練習は激しいものでした。例えば、体育館を使う運動部の場合、8時15分、11時30分、14時45分、こんな感じで3分割していたのですが、体育館を使えない時間帯は外で筋力の練習メニューでした。

練習熱心な運動部の中でも特に、男子バスケットボールは都大会でも優秀な成績を収め、強豪校に名を連ねていました。練習後はこの部活もクールダウンとおしゃべり。校門前の「OMI」が大活躍でした。現在は「セブンイレブン」のようですが、店頭でアイ

ましたが、夕暮れからだんだんと校舎や校庭が暗く染まっていく在り様をみんなで見つめていました。本当に終わることが名残惜しかったんですね。

冬のイベントとしては、1、2年生だけの行事となりますが、学校の敷地内を1人800m？走るクラス対抗の駅伝がありました。敷地内にこんなところがあつたのか？と、不思議に思うような抜け道や、体育館の裏などがコースの一部でした。普段こんなところは歩かないところでしたので、駅伝のコースのおかげで、文京の敷地内を隅々まで知ることができました。今は

スを食べたり、氷の買い出しをしたり、夏の部活とは緑の深いお店でした。それどころか、「OMI」は、季節・部活に問わず、文京生なら一度はお世話になっているお店でした。

秋はいよいよ文京最大のイベント、紫雲祭と体育祭が相次いで行われました。10日間前後で2つのイベントを開催してしまうので、「文京・秋のゴールデンウィーク」と言ったものです。体育祭は前後の学年が9クラスで、私達は10クラス。単純に縦割りでチーム編成が出来なかつたので、私達のいる3年間は、4クラス1チームの7チーム。水色組・紫組等、7色を使つてのチーム名でした。運が良ければ、同じチームに同学年のクラスと一緒にになれるチーム編成です。また、応援に華を添えるキャラクターボード作成(畳3枚分くらいの大きさのベニヤ板に絵を描く)も、絵が上手な人が集まつての大仕事でした。そして、体育祭の目玉は、各チームの集団演技。

曲・振付・衣装すべてが手作り。校庭いっぱい広がつてのダンスは、練習を重ねる事に精度をあげ、各パートで練習しているところを段々と組み合わせていきます。体育祭当日はこのチームも大人数が見事に揃って、圧巻

文京も建て替えてしまったので、当時の面影を残すのは校門近くの大銀杏でしょうか？銀杏は文京の象徴です。今も銀杏の実の匂いがすると、文京のことを思い出します。今秋、銀杏の実がいつか成るころ、懐かしい顔ぶれとの再会を楽しみにしています。

(39期 G組 小申 和恵)

「集い」終了後二次会に参加しよう
時間：18:00～20:00(17:45受付開始)
会場：サンシャイン60 60階展望台
ロアにて
会費：5,000円(予定)

直撃インタビュー 31

大野 由香さん (43期 G、平成3年3月卒)



今号は、「大野 環」の名前で、フラメンコ・ダンサーとして活躍している大野由香さんをご紹介します。高校時代は、音楽部に所属し、周囲からはミュージカルの道にすむと思われていましたが、思うところがあって、フラメンコダンサーに転身しました。それがきっかけで、東宝ミュージカル「ゾロ」に歌えるフラメンコダンサーとして出演しました。今年から、フラメンコの講師も始めています。

主な経歴

神奈川県出身 文京高校43期生。いずみたくミュージカルアカデミーを卒業後、ミュージカル、ストリートプレイを中心に活動。2000年よりフラメンコ、クラシコ・エスパニョールを岡本倫子に師事。2003年セビージャ、ヘレスに短期留学。以後毎年渡西。メルセデス・ルイス、アナ・マリア・ロペス、チキ・デ・ヘレス等多数のアーティストに師事。同年、岡本倫子スペイン舞踊団公演「La Dama de las Camelias」に出演。以後レギュラーメンバー。2004年イベリア企画「新人バイレフェスティバル」にて予選優勝、決勝進出。2009、2010年、東宝ミュージカル「NORO THE MUSICAL」(クリストファー・レンショウ演出、ラファエル・アマルゴ振付、坂本昌行主演)のオーディションに合格。日本人唯一のフラメンコ・ダンサーとして、2011年1〜3月、東京・名古屋・大阪の全公演に出演。現在、舞踊団公演及びライブ出演などで活躍

先輩との対談

21期の小林伴子先輩の主催する高田馬場の「LA DANSA」を訪問し、フラメンコについて語り合い意見交換しました。(詳しくはホームページで) 小林「大野さんは、どうしてフラメンコを始めたのですか？」大野「私は、もともとミュージカルをやっていた、そちらが主だったんです。高校を卒業後10年ぐらいうだつたが場からずにするするやっていたのですが、たまたま、スペインミュージカルのドンキホーテに出ることになりオーディションを受けたのですが「貴女に合う役は踊り子しかない」と言われ、フラメンコをやっていた方が受かると思い、岡本先生のところに習いに行きました。合格して2年間地方を回りました。2年の契約が切れて次の仕事も決まっていなかったのですが、何故かフラメンコにハマっている自分がいました。」小林「フラメンコって深いですかね！」山田「高校の時は、音楽部で、紫雲祭のときなどミュージカルの歌を歌っていたので回りの仲間達は、大野さんがフラメンコダンサーになったと



大野 環さん

小林伴子さん

聞くと、皆、「えっ！何で？」と一様に驚きますね。」大野「友達も、フラメンコをやっていると言つと、「あんな、歌だっただけじゃない！何で？」って驚きますね。私にも良く分からないです！」(笑い)「それから、フラメンコを勉強するために、30才から毎年1〜2ヶ月くらいはスペインに通って踊っています。」

小林「大野「フラメンコって、踊りだけではなくて、歌もあり、ギターもあり、言葉もあり、行っても行っても奥があるって感じですね。」大野「私って、リズム音痴で4拍子も取れなかったんです。」(大笑い)小林「でも、リズム感は育つんですよ。25年間教えて来た実感から言えば、持つ

ね。

歌い手とダンサーとフラメンコが対象のオーディションには最初何百人も来ていたのですが、私が呼ばれた時には、フラメンコダンサーは7人になっていました。ミュージカルに関心が有って、フラメンコをやっている、今の仕事を辞めてその仕事を始められる人は少なかったんだと思います。」小林「やはり、いつでもその仕事に対応できるようにスタンバっていると言っているのは大変なこと、ミュージカルをやっているに良かったですね！」

ゾロの話

ゾロのオーディションや公演のお話をゾロの公演を観劇した安達由美子先輩と、日を改めて伺いました。

「オーディションでは最後に何か歌えと言われたのでカンテ(フラメンコの歌)を歌いました。歌っている途中でスペイン語の歌詞がわからなくなつた(笑い)ので、「終わったな」と思つたら、翌日「合格です！」と言う連絡がきました。演出家のクリスが地声が好きて作った声でなくて地声で歌つたのが良かったみたいです。オー



ディション合格後、スペイン人の、踊り手が5人、ギタリストが1人来日して2010年12月初めから本稽古と振付に入りました。私は、練習では完全にスペイン人の踊り手と一緒に稽古と振付の練習をしていました。男性陣は兵士役も有ったので女性陣と分かれてフェンシングを専門の振付師の指導で練習し、女性陣はフラメンコの振付けの練習を約40日程しました。」安達「一番辛かったのは何だったと思いますか？」

「ゾロ」の練習中に、辛かったのは、膨大な量の振付を覚えることでした。」本番は、翌2011年に日生劇場(13/2/28)、名古屋中日劇場(3/5/3/20)、大阪梅田劇場メイン

ホール(3/24/3/28)と約2か月半、3か所の公演で活躍しました。

「特に、一番苦しかったのは、歌いながらフラメンコのステップを踏むこと、リベルタードのナンバーで椅子で床をガンガン打ち鳴らしながら歌うことでした(足のステップに集中するのがフラメンコなのに、そこで歌うのですから)。振付したフラメンコダンサーのアマルゴは「これはミュージカルだから仕方ないんだ」と言っていたけど。」(笑い)「彼は、このリベルタードと言つナンバーが一番の見せ場だからと言つて(笑い)・・・あと辛かったのは、(アンサンブルの人数が18人と少なかったため、一人が何役も早替わりをするため)休む時間がなくて、ジブシーと農民に2幕目などは7回位着替えたり、客席を走って、ロビーを回り込んで舞台の袖に戻ったりと走り回っていたので、公演中に5キロ位やせたことです。アラフォーのやることではございません！」(大笑い)「レ・ミゼラブルなどに比べてキャストがかなり少なかった」「メインキャストの出番より、アンサンブルの見せ場のボリュームが多かったからと思います。」

発掘！初の世界史授業実践論文

世界史教育のルーツ

今から、半世紀前は既に現代史の中に入り始めている。ここに紹介するのは、文京高校が戦後新制高等学校として、文京区の旧元町小学校に間借り生活をしてきた時期（1946～53年）のことである。

テーマは「世界史」と言う科目はいかにして始まり、どのように教えられはじめたのかである。戦前の帝国日本の旧制中学校では、修身・国史・地理が教えられており、世界史はなかったからである。この事情を歴史教育史研究者である茨木智志氏（上越教育大学准教授）ら3名が、昨2011年12月4日に、本校元教諭の橘高信先生と、また別の日に菅野二郎先生を訪ねて当時のことについてインタビューをして研究論文にまとめている。茨木氏はその研究成果である『歴史教育史研究』を発行『歴史教育史研究』第9号（B5版108頁）を、お二人の住所を紹介した同窓会への謝辞とともに贈呈して頂いた。中には、私たちに関係深いお二人に関する論文が含まれていた。ISSN1348・7973と言う国際

標準逐次刊行物番号が記載された学術刊行物に掲載されると言うことは、私的な刊行物として、歴史の中に埋れてゆく可能性のあった、初期文京高校史を彩った、若き一人の教育者の情熱が、歴史教育史のひとコマとして次代に伝えられていくことを意味しているが、都歴研発定と菅野先生と橘先生の教育行政へのコミットメントの話は次回にゆずり世界史教育としての橘高信先生の活躍に焦点を合わせることにする。

世界史教育論橘高信の誕生

橘先生の世界史教育に関する論文は、茨木智志氏の『史料研究』橘高信著『社会科世界史の理論と学習活動の指導について』（1950年）一高校からの『社会科世界史』の主張である。この論文は、尾崎謙彦編『世界史の可能性―理論と教育―』（東京大学協同組合出版部、1950年3月、全308頁）に収録されていたことから茨木氏の知るところとなった



橘高信先生（左）と菅野二郎先生（右）の教育行政へのコミットメントの話は次回にゆずり世界史教育としての橘高信先生の活躍に焦点を合わせることにする。

と思われる。著者の橘高信（たちばなたかのぶ）先生は、文京高校の初期の社会科教師である。略歴は、1918年5月東京生まれ。谷中尋常小学校（現・台東区立谷中小学校）、早稲田中学校（旧制）、浦和高等学校（旧制）を経て、和辻哲郎教授の講義を受けた。東京帝国大学文学部倫理学科に入学している。「大学卒業時の1943年9月頃から東京都立豊島中学校に講師として勤務。担当は修身・公民科である。このように、橘先生は歴史を専攻した歴史科の教師ではなかった。」

1944年6月に陸軍に召集されて、熊本に行き、最後は3力月の速成将校教育を受け高知で陸軍予備将校として少尉に任官されると同時に終戦を迎えた。「9月に復員して豊島中学校に復職（以後67年迄在職）、戦後になってから歴史を担当するようになった。橘先生は新しい『社会科世界史』の授業に精力的に取り組んだのである。」

茨木氏は、『世界史の可能性』で橘先生がその論文の著作者の肩書を「東京都立文京高校教諭（世界史）」と明記したことをもって、「橘氏は、自己の専門を『世界史』と明記した初めての人物であると思われる。」と記している。

世界史をどう教えるか？

橘先生は、「歴史教育の門外漢」として、『世界史の意味』『社会科世界史の意味』を自問自答しつつ、関連書籍を漁り悩み続けるうちに、ある人から「世界史は現在の教育的要請によって始められたもので、学的要請によるものではない。近代市民として若き世代を教育すべき社会科教育の要請から世界史は生まれてきたのである。」と聞かされ、思索の果てに、先生は「社会科世界史は知識の学問である以上に実践への学」ではないかと考え、歴史学者に「社会発展の当為の学問としての世界史」の学問的研究をこの論文で要請している。そして、社会科世界史担当教師は若き世代に、一、歴史を作る者としての自覚、二、平和愛好者としての信念、三、民主国家建設への参加と実行力、四、民主的国際関係樹立への使命の確信を求め、社会科世界史のよるべき理論として、四点を掲げた。（要点は文部省著作『新しい憲法の話』に近い）では、これをどう学習活動に生かすのか。先生は、学習活動を四点にまとめ紹介したあと歴史学習にあてはめている。生徒自らの問題の抽出法として、例えば「中世封建社会」単元学習をあげている。導入学習として、

が、それに水を飲ませることはできない。余りに有名なデューイのこの言葉は、どのようにして、生徒たちの学ぼうとする意欲を、本人たちの意欲を害うことなく引き出すことができるかと言う鍵をあらわしている。戦前の皇民教育を受けた年配者たちは、例外なく、教育勅諭や、皇室の歴代天皇の名前を暗記しており復唱することができた。戦後既に60年が過ぎ、現憲法が制定されてから既に65年が経つ。では、あなたは憲法の前文を暗唱できるだろうか？言葉ではなく、どれだけ多くの日本人が、あるいは文京の卒業生が主権者としての自覚を持ち、自分の頭で考え行動することができるようになっているか？

海外に出た時に、よく、日本人は自分の意見を持たないと言われる。それは、訓練が足りないからではないだろうか？現実の社会や世界は教科書とは違って答えはない。常に、新しい問題に直面するのだ。そのとき役に立つのは、問題のとなえ方であり解決法を探る思考方法ではなからうか。未知の世界に向かつて生徒を旅立たせるときに、どれだけ多くの教師が頼りになる思考方法や異なる考え方の人との協働する体験という言わば羅針盤を提供することができているのだろうか？

このように考えてくると、戦後、価値観が百八十度変わり、多くの教師が自信喪失するなかで現在に生きる方向性を示し得たことは稀有な事例と言えるのです。橘先生、本当に熱意と使命感溢れる世界史の授業有難うございました。94歳になられた先生は耳が遠くなりましたがお元気です。集いの会場でお会いできることを楽しみにしております。長生きして下さい。感謝！（文責19期 梶野茂男）

脚注
① 移転した当時はまだ東京35区の時代である。元町小学校は水道橋交差点から外堀通りをお茶の水に向かう坂上の神田川に面した高台にあり、都立五高と豊島園中学校高等学校には隣接している。現在は閉校されお茶の水元町ビルとして地域の文化センターとして再利用中である。ここからは、東大までは、約1キロ余りで徒歩20分と至近距離である。

② 1947年の憲法制定に伴って全国に配布され、授業でも利用された。後に復刻版が出版されている。アメリカのプラグマティズムの哲学者・教育思想家として知られる。著書『民主主義と教育』

④ 現在、歴史学部がある大学は、佛教大学歴史学部が唯一の例（2011年新設）であり、大部分は文学部史学科（16大学）、歴史学科（7大学）、人文学科（5大学）であり国公立大学を合わせて41大学と意外に少ない。現在、近くの大学でも世界史専修コースを持つのは、立教大学文学部史学科くらいである。

⑤ 『民主主義と教育』上デューイ著 p51 岩波文庫

これは、今日言うところの触発型の学習法と言え、生徒が学習活動の主体として参加することに大きな特徴がある。体育、家庭、芸術に多く見られる体験型・参加型の授業と比べて、とすると座学型で、講義式の知識伝達型になりがちなくある歴史の授業に比べて、非常に優れた授業方法と言える。それは、班別編成（個人発表ではない）と言う構造と、発表テーマの討議をへた自発的決定と言う、民主主義的価値観の育成に不可欠なプロセスを意図的に含んでいる。また、生徒の学習意欲を引き出し自ら学ばせつつ学習することの喜びを体験させると言う今日の生涯学習にもつながっている。講義式とは一線を画する世界史における問

題解決学習スタイルの初め教育実践を体験し、高校社会科の教師となった。当時の2年A組では、古代ギリシアで班別研究をしている。ソロンの改革、重装歩兵の密集戦法、スパルタとアテネ、ギリシア悲劇とコロス、古代オリンピック、ペリクレスとテロス同盟、ギリシア神話（イカロスの翼）、僧主とオストラコン（陶片追放）etc. 40数年前のこと記憶が確かではないが。先生の授業は、知識の量と記憶力を鍛える授業ではなく、知識の質と知識の求め方と協力の仕方などを教え、体験させその後に生き続けると言う授業だった。

教育目標は民主社会を担う自分の頭で考え行動する市民の育成馬を水辺に連れて行くことはできる

部活動の現状

各部より頂いた記事をそのまま掲載しています

サッカー部男女

男子は、ブレイヤーが3年12名、2年23名、1年22名、マネージャー4名の部員がおり、「都大会常連校に」をスローガンに、日々練習を行っています。昨年度は、インターハイ予選(4月)、サッカー選手権予選(8月)、ともにブロック決勝で敗退と、都大会出場にあと一步というところまででした。今年度こそ都大会に出場したいと頑張っています。

女子は、3年8名、2年13名、1年5名で活動しています。昨年度、東京都女子フットサル大会、全日本女子フットサル選手権東京都大会とともにベスト16の成績を残しました。今年度もベスト16以上の成績をめざして頑張っています。

陸上部

現在陸上部は選手50名、マネージャー5名です。選手の中には中学時代に陸上未経験が5名いますが、その

うちの2名は今年の関東大会に出場しました。中学時代に全国大会・関東大会出場がそれぞれ6名ずつ、都大会入賞が8名と、合計20名が都大会入賞以上で、全選手の4割以上を占めています。今年は関東大会に8種目出場し、1年ぶりに全国大会にも出場することになりました。今後とも支援のほどをよろしくお願いいたします。

チアリーディング部

創部12年目の文京チアリーディング部は、同好会2名から始まり、現在は3学年50名弱までその数を増やしました。愛称「キャンベリース」の名で親しまれ、「元気・勇気・笑顔」をモットーに、頑張る文京生を応援することを目的としています。体育祭や紫雲祭で全校生徒にエールを送ることから、野球部を始め様々な部活動の公式戦・練習試合に声援を送り、また毎週水曜日の朝の清掃活動を通して、文京高校を美化面からも支えています。今年は創部以来初の、日本チアリーディング・ジャパンカップ予選にも進み、日々技術の向上に励んでいます。

硬式テニス部

今年は1年生が男子18名、女子13名、

合計31人が入部し嬉しい悲鳴をあげています。

残念ながら文京高校にはテニスコートが2面しかなく、ソフトテニス部も活発に活動していますので、コートを利用している練習は火曜、金曜、隔週の土曜と日曜日というように限られています。その中でも部員達は一生懸命に活動し、いい汗を流しています。昨年は女子部員の入部が2名で心配しましたが、13人の1年生の女子と、今年は新たに若さ溢れる新規採用の女性の先生、金田先生を顧問に迎え、新しい雰囲気部員に生まれつつあります。女子部員にとっては本当に嬉しい変化だったのではないのでしょうか。期末考査が終われば、7月の都立校戦、そして合宿に向けてアクセル全開です。

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部は本校OBの柳屋先生の指導の下、関東大会出場を目指し、日々練習を続けています。今年の3年生チームは大型で技術も高く、目標をかなえる大きなチャンスでした。しかし、関東大会都予選はベスト16がけで京北高校(東京都1位)に敗れ、最後の公式戦であるインターハ

イ都予選はベスト16がけで國學院久我山高校(東京都3位)に敗れ、それが3年生の引退試合となりました。関東大会出場の夢は叶わなかったとはいえ、昨年度から東京都ベスト32を維持し続け、その実力は東京都320校中でも定評があります。選手達は目を輝かせ、ひたむきな姿で、粘り強さと勢いのある「文京バスケット」を展開しています。

女子バスケットボール部

部の目標・指導方針は、「正しく・楽しく・仲良く」「しっかりと守って素早く攻める」「タフなチーム」「努力は裏切らない・練習は裏切らない」です。そして、バスケットボールを通して素晴らしい感動を得たいとの思いから、部の最大の目標として「関東大会・全国総合体育大会出場」を掲げています。また、本校の目標の「部活動を勉強より優先させないで、学習と部活動を何とか両立させよう」という「文武両道」を一步進めて、「高校生にとって、学習と部活動は本来切り離せない一つのものである」という考えから「文武不岐」「文武一道」を掲げ、「学習にも部活動・バスケットボールにも分け隔てなくしっかりと励む生徒になる」と

取り組んでいます。

吹奏楽部

吹奏楽部の演奏活動は、式典や行事等の校内活動と地域の演奏、コンクール、定期演奏会等の校外活動で年間約15ステージである。

平成22年度には、全国高等学校総合文化祭宮崎大会の東京都代表に推薦され、全国の優秀校と肩をならべ演奏する機会にも恵まれた。コンクールでは、銀賞常連だが、部員たちは金賞常連の私立校を打倒する意欲を十分に持っている。アンサンブルコンテストでは、個人の實力も上手引き出され、毎年金賞をいただいている。

日々の活動では、部員の自主的な運営も定着して、それぞれが責任を持って真剣かつ楽しく練習に励んでいる。音楽は、「まず自ら楽しむ、さらに演奏できる喜びを表現する、そして聴いてくださる方々を楽しませる」このような気持ちで活動している。

美術部

美術部です。9年ほど前は開店休業状態だったのですが、部員4人から再開しました。その年、大島セミナーハウスでの合宿も実施し、最果て感に

どっぷり浸って文京に戻り、紫雲祭では「美術部四神」の共同制作で、見事、展示部門3位を獲得しました。

その後、高文連主催の中央展に毎年出品、紫雲祭での共同制作も恒例となり、合宿地も、大島から安房勝山の日比谷勝山寮に変更、3泊4日の野外風景制作は、現在まで続いています。とくに、2008年中央展では、3年生の出品作「プロジェクト・エンジェル」が文化連盟賞、教育委員会賞をダブル受賞し、また、2010年度、ターナーイベントアワードに出品した、共同制作「虹色海豚」が、全国で10点ほど選ばれた優秀賞の栄誉に輝きました。

現在部員数は20名を数え、新入生歓迎のお好み焼き、中央展打ち上げや卒業生さよならの鍋パーティーなど、アットホームな中で、それぞれの個性を第一にし、なにより「制作を楽しむ」をモットーに、精力的な活動を展開しています。

軽音楽部

ここ数年「軽音」・「ガールズバンド」ブームに関係しているのが、文京高校の軽音楽部にも昨年あたりから異変が起きている。今年の部員数73名、17バンドで活動している。この部員数は例

年文化系の大御所、吹奏楽部の部員数を遙かに超える数値となった。

各バンドの主なジャンルは、ロック・ハードロック・Jポップのコピーを演奏し、また、年6回(①新入生歓迎会②夏ライブ③紫雲祭④冬ライブ⑤バレンタインライブ⑥卒業ライブ)を行っている。軽音楽部、ただでさえ練習時間が確保できない状況であるのに、昨年まで平均月3回あった土曜授業が今年から月2回と回数が減る。月曜・木曜の7時間授業の導入で、1バンドあたり練習時間が週あたり1時間を保証が出来るという状況である。全てのバンドが週1時間の練習を確保するため練習時間を月曜から木曜日は18時まで延長を認めている。また、土曜の練習日に当たっているバンドと行事で練習会場が使えない場合は、直近の日曜日に練習時間を確保している状態である。部員からは練習量を少しでも増やすため、練習場所を要求されている状態である。

生物部

他の部活動とのかけもちの生徒がいるものの、今年、14名の1年生が加わり、3年生を合わせると27名の大部分となり。今年度の主な活動の予定は以下の通りですが、今後、活動内

容の充実を図っていききたいと思っています。

- 4月 新入生歓迎活動
- 5月 野外観察会(磯採集)
- 6月 文化祭発表準備開始
国立科学博物館見学
- 7月 生物オリンピック参加
夏休み合宿(奥日光)
- 8月 文化祭準備
- 9月 文化祭での発表
- 10月 野外観察会(秋の植物)
- 1月 野外観察会(冬鳥の観察)
- 2月 生物部交流会参加(検討中)
- 3月 一年間の活動のまとめ(部誌作り)



干潟観察



昨秋はベスト16 春・夏は初戦敗退

秋季大会ブロック予選は緒戦対東京成徳大付戦を7対0の7回コールドで破り、つづく決定戦で西東京の都立の強豪日野高校と対戦し、4対3の9回裏サヨナラ勝ちで本選出場を決めた。

秋 ◆秋季大会1回戦

文京	000	000	031	4
総合	000	300	000	3

7回まで散発4安打に抑えられていた文京打線は8回一死から2四球とエラーの満塁で内野安打と古枝のライト線の起死回生のタイムリーで同点とした。勢いに乗ったわが校は9回一死二

塁で林の決勝タイムリーで逃げ切った。

2回戦

文京	100	000	040	5
都立	000	000	000	0

日曜日の江戸川球場ということで文京応援団で満員の中で試合開始となった。初回の1得点を大塚、知久、古枝の磐石のリレーで相手を抑ええ完勝した。

3回戦 (ベスト16)

日大豊山	000	112	000	4
文京	000	000	010	1

連戦となった月曜日にもかかわらずブラバンもチアも大勢のOB父母と共に応援。勝てばベスト8で選抜の推薦も夢ではない。しかしチャンスは犠飛などで確実に得点され、相手の左投手を打ちあぐみ6安打1点で万事休した。

春 ◆春季大会 (シード校) 2回戦

文京	000	000	001	1
都立	000	002	00X	2

奇しくも昨春秋と同じ対戦となった。試合は相手の新エースの140km超の速球と文京エース古枝の切れのあ

る変化球の対決となったが、スピードについていけず一点差で涙を吞んだ。

夏 ◆東京大会2回戦 (神宮球場)

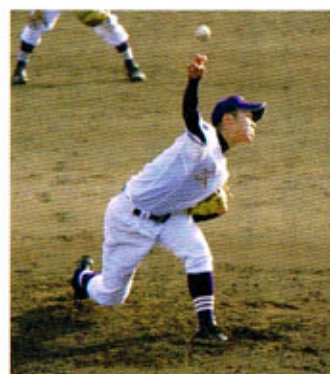
安田学園	000	000	335	11
文京	010	000	000	1

平日にもかかわらず相手の2倍の応援者があり期待の高さがわかった。

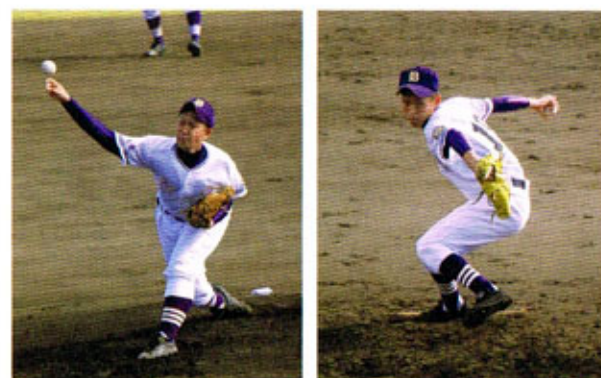
しかし毎回ランナーを出されながらも6回までは無得点に抑えたが、終盤の7回以降、急に暑くなったせいか投手陣にいつもの精彩がなく、バックもエラーで足を引っ張り、予期せぬ大敗となった。

△今後▽

秋は大塚と文京のダルビッシュことアリーの二人の速球派投手がいるのでベスト4以上となり選抜に出場したい。(球界代表世話人 小林洋一郎18期)



古枝 (3年)



大塚 (2年)

知久 (3年)

野球部後援会入会のお知らせ

甲子園への道を歩むには、実力を上げるために都外の強豪校と試合することが必要です。毎年、作新学院・前橋商業・前橋高校・水戸校ノ牧高校等と試合を行っており後援会では半額ほどを援助していますがが当然不足しています。同窓生の皆様のご支援をお願いいたします。

ホームページ:「球紫会」で検索してください。

寄稿 英語教育・音楽研究会そして校歌祭

5期F組 沖永明彌

私は昭和21年に最後の旧制中学校の生徒として「都立豊島中」に入學した。入学すると元町小学校(水道橋駅近く)の間借り校舎で、佐々木益男先生(①)から「語学で一番大切なのは発音」と、発音記号による発音練習と、基礎文法訓練を徹底して受けた。また文京高校三年生の時、米田留子から帰られた小島義郎先生(②)の流暢な発音をまねて、リーダーを音読・暗誦した。これらの教育方法がどんなに貴重なものであったか。

読解力(英文解釈・英文法)中心だった日本の英語教育は、平成25年度から「高校の英語教育は英語で」へ大転換する。母校の英語教育は、数十年も前から、時代の流れを先取りしていたと思う。私事で恐縮であるが、後年製鉄会社に就職して、十数年海外駐在をした時、外国語にたいする違和感や気後れなく、楽しく取り組めたのは、母校の教育の賜物と感謝している。

海外業務では社会科を通じてグローバルに世界を見る視野を拓けて下さった中田重成先生(③)のおかげでもある。

中一から高一まで五年間担任だった田崎幾太郎先生(④)の、万葉集・古今集から右

川啄木に到る、いぶし銀のような名詞義に、文学のとりこになった。また二度の病気休学の時、担任として一方ならぬ世話をしていただき、何とか一年遅れで卒業できたのは先生のお陰と、今でも心から感謝している。

そして音楽。築山博先生(⑤)に歌、元町小学校の竹田次郎先生にピアノを教えていただく内に、いつしか音楽にのめり込み、「音楽研究会」の活動に熱中した。昭和25年から男女共学になり、秋の文化祭には初の混声合唱で歌った。高三の年、国語の新任遊川益次先生(⑥)から方丈記やトーマスマンを教わった。先生は東大国文科出身ながら、山田耕作氏に師事。藤原歌劇団で合唱指揮者の音楽家であった。先生から合唱、オペラ・ドイツ語の歌の楽しさを教わった。

文京卒業後は早大グリークラブで合唱を続けたが、文京音研や遊川先生の音楽の楽しさが忘れられず、OBで「紫声会」(会長は小島義郎先生)を組織、現役(遊川先生の指導により60名の合唱団に成長)の

コンサートに参加した。その後、九州に赴任して、心ならずも文京には疎遠になったが、遊川先生には引き続き60年以上のご指導をいただいており、平成17年、「東京校歌祭」へのお誘いに、喜んで参加した。楽しい集いだった。

「市立三井校歌」は高野辰之氏作詞、信時潔氏作曲であるが、この二人のコンビの曲は他にない筈で、ドイツ風の格調高い名曲である。遊川先生作詞・作曲の「生徒歌」は荘重な出だしから次第に高く飛翔する応援歌の佳曲。昭和43年制定の「文京高校校歌」の作詞者土岐善磨氏は、石川啄木と同時代の歌人。作詞時は八十歳を越しておられた筈だが、みずみずしい青春の香り高い名詩だと思ふ。作曲の平井康二郎氏は「ゆりかご」などの叙情的なメロディで有名なが、一方、昭和18年の国民学校初等科音楽の「スキー」(山は白銀)のようにリズムカルで爽快な曲もあり、校歌はその系統で若者向き。

校歌なしに卒業した私にとって、半世紀後、それぞれ素晴らしい三世代の校歌を、先輩・後輩と心を合わせて一緒に歌えるのはまことに嬉しいことであった。しかも、素晴らしい上手な現役フラスバンドと一緒に。

この校歌祭の集いがきっかけで、半世紀

前の音研の記憶がよみがえり、活動記録を二冊のファイルにまとめ、同窓会の杉本会長にお願いして、母校の資料室に寄託した。半世紀前の青春時代の思い出が母校に眠っていることは、喜寿を過ぎた私にとってこよいな幸せである。

校歌祭を推進してこられた関係者の皆さんからありがとうございます。

*編集部注

①佐々木益男先生 昭和15〜22年まで在籍。英語。昭和22年から豊島区立平川中・高田中・都立向丘高校などの校長を歴任。昨年7月104歳で逝去。

②小島義郎先生(旧二期) 昭和23〜29年と昭和32〜35年在籍。英語。早大名誉教授。NHKラジオ「基礎英語」の講師。平成21年3月逝去。享年81。

③中田重成先生 昭和22〜54年在籍。人文地理。平成21年5月逝去。享年91。

④田崎幾太郎先生 昭和18年〜47年在籍。国語。平成19年4月逝去。享年98。

⑤築山博先生 昭和19〜56年在籍。音楽。逝去(没年不明)。

⑥遊川益次先生 昭和26〜32年在籍。国語。都立永福高校長など歴任。86歳。東京校歌祭には平成16年以来毎年出演。

海外同窓生便り⑧

カリフォルニアで暮らして

高木寛治
25期F組

私が暮らしている南カリフォルニアはアメリカと多面性の在る国の中でも特徴的な土地柄です。一つで括れないこの国アメリカで暮らすといふとはどのように映るのでしょうか？海外で暮らす事のある方は、一つの考え方をまず横において別の考え方に身を委ねられるという事ができるかどうか、海外で生活をしていくためのキーポイントではないかと私は思います。

在校時、恩師鈴木寛次先生の英語の授業が大変苦手であった私は、25歳の時渡米を決めて師を訪ねました。その折「教師在職を到達点とせず、未だ自分の目標はぶれておらず、30歳半ばでも尚進まず研鑽している」といふ言葉を聞いたのを今でも昨日の事のように覚えております。

以来、日本を外側からしか見ることができなくなっている自分が居て、現在では、皆様が暮らしている社会や国のカタチづくり等が見えなくなっています。アメリカでの生活に比べて疑問に思え、戸惑いことも多々あります。

しかし、私の骨幹となる部分は、日本人で良かったと思うことが多く、これからも日本人であることが誇りで。

現地アメリカの底力を感じるのには人です。底抜けの善人の友人達、成功し大いに能力を発揮しているにも関わらず、大衆車に乗り庶民そのものなおつさん、愛国心が強く国の将来を信じている若者達、多彩な人々に恵まれているのは多民族国家の持つ人的財産だと思います。

紫笥に掲載された在外の皆様の文章にも、示唆に富む話が見られます。現地の人に出会いそのすばらしさに驚き、生活様式の違いに戸惑われたと思います。困った時は、自信を信じ、目の目標を完遂させ、自己を磨き上げないこと等々基本的なことを繰り返すことの大切さが身に染みしました。反面がむしろ過ぎたり、チャンスこそ総てと考え、愛する人にも出会えないようなつまらない人生に陥らないようにアンテナを貼って生きてきました。鈴木先生は現在も大学で講義をされているようですが、在学生へのメッセージを読むと当時の私に對したものと同じ意気込みを感じます。

この国を一言で言うことは困難です。ですが、大いなる幻想の中を信じて前進している稀有な実験国家と考えても良いのではないのでしょうか。私にとっては住みやすい所です。しかし永年暮らしても、何か恥ずかしいことを私が仕出かしたら、それは日本の皆様の評判を辱めるのではと危惧してしまいます。ですから自ずと

襟を正して生きていくことが身に付いてしまいました。

私の周囲の人達は、一面、毎日と共に戦う同志であり、ライバルでもあります。相手も同様に考えているらしく、何事も元気に挑んでいきます。その感謝がいつも気持ちが良いです。時に雌雄を決した後で失望する行動を取る人もいますが、互いに健闘を讃え合うような仲になることが多いのです。

このような関係がこの国を構成する一つの要素になっています。コンセプト初めに有りますね。9・11は我々の気持ちを大きく変化させました。鋭い方はお気づきでしょう。日本の皆様はメディアによる通り一遍の情報に流されないうで下さい。今は、この国の変化を人肌レベルで知ることが出来る時代になっており、道義も揃っています。インターネットは知的な興味を満足させ、多様な信頼性を持ち、時事的な情報が網羅されています。諸外国からのアメリカに對するメディア報道を眺めれば簡単にその裏を採



ることもできます。

私達は、情報の取捨選択を恐れて意思決定を回避して座する訳にはいかない世代に位置していると思います。国を支えるのは私達の世代だといふ自覚は逃れようのない義務でもあります。私達が明快な意見を述べれば行末は芳しくなく、彷徨しかねません。

事実、アメリカ人はアメリカという名のものと、いざ鎌倉。となると見事に一つに収束する一面を持っています。他方で個々人はこの国の運営の仕方には多少の不満を持つ人も多く居て、幅広い人達が左右の振幅の広い国を形作っています。私も両サイドを内在させてバランスを取るよう心がけて、意思決定をはっきりと示す事を大切にしています。大きな振れ幅と時事性のあるバランスは私に取って大事な両輪なのです。

師の足跡を慕い此処が天地と定め走って来ましたが道半ばです。あとひと踏ん張りしたいと自分を励ましています。

海外移住を選択した日から、自分には後ろが無く、阻む柵も無いのだから「信じる道を求め続けることが生活である」を信条としてきました。やがて自分の可能性を信じられなくなる日が来たら、幕を閉じる潮時だけは見送らないようにと肝に銘じ、今日という日が人生最良の日であり、どんな明日が来るのか待ちどおしく思いながら暮らしています。

海外同窓生便り⑨

せっかちで
のんきな
メキシコ人伊藤 亮
28期G組

どのようにしてメキシコについてしまったか、に就いては、前回の拙稿（紫笥第四十九号「別世界メキシコ」）を参照頂き、今回は特に仕事に関連し、メキシコ人の性癖に就いて述べましよう。

特に以前日系大手商社に勤務していた時代によく感じた事なのですが、メキシコ人はせっかちでありながらのんきであると言つ一見矛盾している性質でしょう。

これは、つまるところ、メキシコ人の計画性の無さの現れではないか、と思います。兎に角行き当たりばったりの仕事の仕方をするので、最後の最後に仕事に間に合わなくなり、慌てて自分の部下や業者などに対して「¡o necesito para ayer.（直訳すると、「それは昨日までに必要なんだ」と言



う意味で、つまり非常に急ぐと言つ事です）など無理な要求をする事もしばしばあります。「昨日までに」と言つのであれば、当然理屈では過去形で言つべきところを、わざと現在形で言つ点が「ミソ」ですね。

日本人から見れば、そんな事になるのであれば、何故もつと前もって準備をしたり作業を進めたりしなかったのだらう、と思つのですが、メキシコ人の性癖なのでしょう。なかなか治らないようです。

最初に仕事を言いつけられた、或いは客から依頼された際に、計画性がある人であれば、いついつまでにどの程

度の進捗を見せなければならぬ、と考え、そのスケジュール（実際にスケジュール表にするか、或いは単に頭の中でスケジュールの大まかなアイデアを組むかは別にして）に合わせて仕事を進めて行くものだと思いますが、このような仕事の進め方はメキシコ人には向いていないようで、仕事を言いつけられてものりくらいい仕事をしているのかしていないのか判らない仕事（？）を続けます。その意味ではのんきな仕事ぶりな訳ですが、一旦期日が迫って来ると、慌てて急にせっかちになる訳でしょう。

小生は現在あるメキシコ企業の外部コンサルタントを務めています。この会社は社内手続きもマニュアル化されてもあらず、可成り行き当たりばったりのやり方をしており、なかなか改善されません。

先日同社のスタッフが日本側のパートナーに請求書（invoice）を送付するに当たり、小生にドラフト（下書き）をチェックして欲しい、と依頼して来ましたが、先ず宛先がおかしいのではないかと指摘しました。パートナーと言ってもグループ企業であ

り、グループ内の別の会社を宛先にしているようなので、何故 invoice を作る前にそのような大事な点を先方に確認しないか、と注意しました。

どうやら、先入観があり、以前この宛先に invoice を発行したので、今回もそれで良い、とあまり考えもせず行動（この例では invoice の発行ですが）に移してしまい、後になって先方から早く請求書を寄こすように、と言われ、問題に気付く、慌てて急に「せっかち」になり、社内の経理スタッフにクレームしたりする事になるのであることが想像出来ます。

まあ、日本人は計画性がありすぎ、時には計画を作る事そのものが仕事である、と錯覚しているのではないかと感じる事がありますが、メキシコ人ほど計画性が無いのも困りものではないでしょうか。

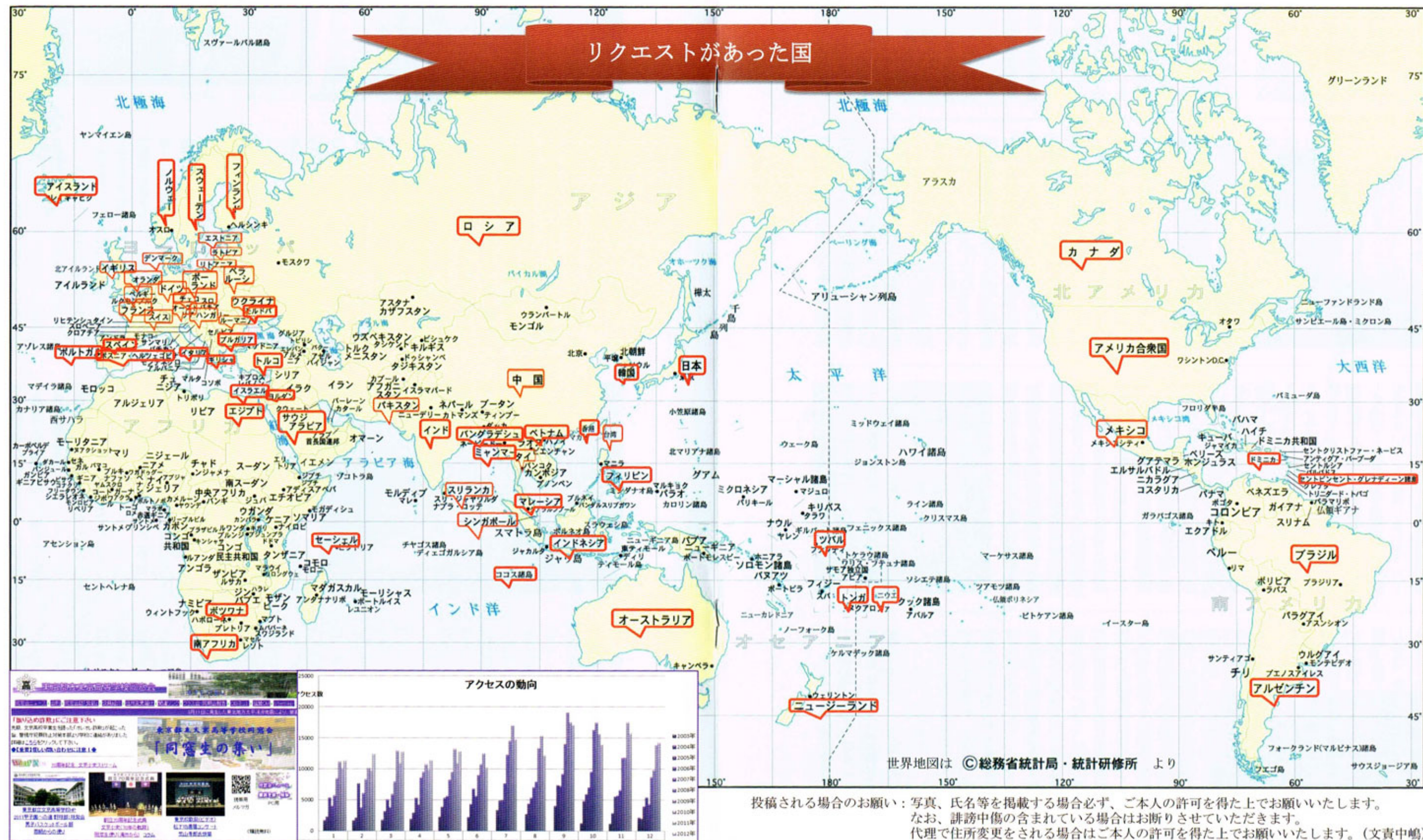


世界中からリクエスト！！文京高校同窓会ホームページ

今回は、文京高校同窓会のホームページがどのようにリクエストされているかをご紹介します。

もっともリクエスト数の多い月は9月、曜日は火曜日、時間帯は22時～22時59分。OS：Windows94% Macintosh4% Unix1% 他1%、年間リクエスト数7,380,773 リクエスト年間総転送データ約500GB

同窓生の皆様、ホームページは皆様の情報交換、親睦の場です。多いに活用して下さい。海外からのお便りも充実してきました。皆様の投稿お待ちしております。



旧中山道を行く

五月晴れの「子どもの日」に巣鴨から西巣鴨にかけて名所、旧跡、史跡などを見てきました。

9時半に江戸六地藏の1つがある眞性寺まえに集合しました。当初の予定



の3日が大雨のために延期しての五月晴れです。まだ、朝が早いので人影も少なく開店準備をしている店が沢山ありました。

八ッ目鯉で有名な西村も開店準備中です。木彫りの仏像の展示をしばし見学して、お地藏さまで有名な高岩寺につくと、はやくも「洗い観音」様をガイズでなでている方達が行列を作っていました。でも、折り返して3列ほどなのでそれほど長くなっています。お地藏さまの由来は、お地藏さまの姿を刷った紙製のお札を飲むとげが抜けると言われているのですがいまでは「洗い観音」の方が人気なのは不思議な気がします。

お参り後に、脇から抜けると、かなり全国的に有名になった古奈屋というカレーうどんの店があります。

安くて有名な三浦屋や、昔のカラオ

ケの店、赤パンで有名なマルジの店などを見て山田泰斗君(41期B)の解説で先を急ぎます。

みなさん、モンスラって知っていますか？昔のモンベの形をしたスラックスのことだそうです。

ここ巣鴨の地藏通りは「おばあちゃん原宿」と呼ばれるほど高齢者向け商品で有名な商店街です。地下鉄三田線の巣鴨駅を降りて、お地藏さまよりの出口から上りのエスカレーターに乗るとそのスピードの遅いこと遅いこと、普通のエスカレーターの2倍以上遅いと思います。全国的には駅前商店



街はシャッター商店街化しているのにここは元気で。お金を持っているシルバー世代が闊歩しています。なにせ、シルバーの苦手なものは階段です。しかし、地藏通りに階段が殆どありません。しかも、通りにはちよつと腰を下ろせる椅子などが沢山あります。

余り書くとも長くなるのではしよりますが、シルバー世代には大層居心地が良いところなのです。

参拝用の切り花を求めてから栄太楼の横から新中山道を横切って總持寺に向かいます。お線香を求めて墓地に案内してもらいます。そうです。私たちは、あの手塚治氏のお墓参りに足を伸ばしたのです。(治虫はペンネームいま、NHKで日曜日に放映中の「陽だまりの樹」は治氏のご先祖様をモデルにしたと言われている、治氏の遺作です。こうして、お参りしてみると、幕末はついほんの少し前のことに思えて来ます。

先ほど、「おばあちゃん原宿」と言った地藏通りは、改めて言うまでもなく、江戸五街道(東海道、甲州街道、日光街道、水戸街道)の一つ旧中山道の街道そのものなのです。ドラえものの「時代メガネ」のように、少し、想

像力をはたらかせて見れば大名行列がここを行き交っていたのです。

庚申塚に来て私たちは偶然、猿田彦大神の境内から、「すがもん」らのゆるキャラが出てくる場面に遭遇しました。

折戸通りとの交差点を先に行くと都電の踏切が下がっていました。もし、運が良ければ、この庚申塚の停留所から、旗を掲げたバスとバスのガイドさんに連れられたシルバー集団に出会うことができます。なにしろ、ここは柴又帝釈天と浅草経由で三ノ輪橋から都電(都内唯一)に



すがもん

のつてお地藏さま迄の東京レトロコースに入っているのですから。

踏切を渡ってすぐに左に折れてしばらく進むと、「明治女学校」の碑が立っています。この卒業生で有名なのは、新宿中村屋の創業者の相馬黒光(こうこう)、自由学園創始者の羽仁もと子、文学者の野上弥生子などです。巣鴨に山手線の駅が開業する前の話です。この中仙道を紐の袴に矢絨を着た彼女達がさつそうと時代の風を肩で切って歩いていた風景が浮かんできます。大日如来坐像を拝んで、再び中仙道に戻り、山田さんの紹介で美味しい手打ち蕎麦の店で昼ごはんをすませました。七席しかないので昼時は早めに行かないと有りつけません。

最後に向かったのが掘割のある千川上水公園です。そこにたどり着く前には、有名な種屋(東京種苗店)があります。この中仙道は、かつて、種屋街道とも呼ばれ、滝野川牛蒡を始めとして優秀な種を求めて郷里へ帰る篤農家たちが立ち寄ったことでしょう。

明治通りは別名環状五号線ともよばれ、大正時代から昭和の初めにつくられた比較的新しい自動車用道路で、当時としては珍しくコンクリート舗装がされ両側には歩道があり、十三間道路

とも呼ばれていました。この旧中仙道との交差点付近には、街道沿いに千川上水が流れており、六義園経由で江戸市中まで水道が通じていました。幕末の1864年(元治元年)に幕府は

石神井川沿いに反射炉と鋳台を建設するために水力源を求めて千川上水に分水堰を作りましたが、建設中に幕末を迎えてしまします。その後は明治3年に鹿島万平が跡地に鹿島紡績所をつくり明治20年まで創業したと言われています。掘割の地名はその事績に由来し、いまでも、千川上水公園に碑が立っており、明治通りを挟んで反対側には分水堰の石柱がそのことを今に伝えています。バス停の名前の由来を知人は少なくなって来ている。この分水跡が豊島区と北区の区界の一部になっています。

私たちは、にわか仕込みの巣鴨界隈散策を終え

明治時代末の文京高校周辺地図



江戸・明治・東京重ね地図より 発行：株式会社エービーピーカンパニー 発売：丸善株式会社

◎転入
稲本 茂 副校長（六本木・定宮澤 水子 国語（つばさ総合）坂本 昇 日本史（田園調布）

大野 信義 主事（駒場）

小島 英夫 経営企画室長（葛飾区立金町小）

関 昌子 養護教諭（板橋有徳）

山田 睦雄 音楽（文京 再任用）

中谷みどり 英語（大田校舎）

平山 浩一 英語（板橋有徳）

宮崎 幸子 英語（豊島）

清水 知子 英語

（区立九段中等教育）

（白鷺高兼同附属中）

近津 実 数学（城東）

寺尾 武之 数学（竹早）

亀山 隆行 生物

（小石川中等教育学校）

佐藤 嘉修 地理

（大泉高兼同附属中）

西光寺 実 国語

八百板真弓 副校長（向丘）

（平成24年度）

◎転出

教職員人事異動

金田亜妃子 地理（新規採用者）

加藤 俊輔 数学（新規採用者）

林 美奈子 生物（墨田川）

尾形 順一 英語（八丈・定）

中村 吉彦 英語（飛鳥）

杉山 奈穂 英語（新規採用者）

廣澤 淳 英語（足立西）

平良 優 養護教諭（小笠原）

吉川 憲三 地理（葛西南）

勅使河原本和 経営企画室長（光丘）

前園 昭生 主事（戸山）



冷房化されたHR棟

金田亜妃子 地理（新規採用者）
加藤 俊輔 数学（新規採用者）
林 美奈子 生物（墨田川）
尾形 順一 英語（八丈・定）
中村 吉彦 英語（飛鳥）
杉山 奈穂 英語（新規採用者）
廣澤 淳 英語（足立西）
平良 優 養護教諭（小笠原）
吉川 憲三 地理（葛西南）
勅使河原本和 経営企画室長（光丘）
前園 昭生 主事（戸山）



ご挨拶
副校長 稲本 茂

この四月に着任しました副校長の稲本です。どうぞよろしくお願い致します。三月末、初めて本校に来た時、先ず目に飛び込んだのは、「学力向上開拓推進校」「言語能力向上推進校」「部活動推進指定校」「スポーツ教育推進校」の懸垂幕とほころび始めた桜でした。次に印象的であったのは、生徒たちの笑顔と元気な挨拶でした。その笑顔には、伝統ある文京高校に学ぶ誇りが感じられました。



教育活動を展開しております。中でも「知」の学力及び言語能力向上の取り組みは、思考力・判断力・表現力の育成を目指す新教育課程の根幹をなすものです。目標の達成に向けて生徒たちが充実した3年間を過ごせるよう本校の教育活動に尽力したいと考えています。同窓会の皆様にも一層のご理解とご支援をお願い致します。

卒業生進路状況

【昨年度の概況】昨年度現役卒業生273名の進路状況は、4年制大学は200名(73.3%・一昨年度75.0%)、短期大学は4名(1.5%・一昨年度3.6%)、専門学校は23名(8.4%・一昨年度10.7%)、就職4名(1.5%・一昨年度1.8%)、未定42名(15.4%・一昨年度8.9%)となりました。

また、進路部で毎年定員観測しているグループ別の概況は、国公立大学は10名の合格で、昨年度の合格7名より3名増えました。私立難関上位校の早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大学の合格で一昨年度と同じでした。私立上位校のMARCH(明治・青山学院・立教・中央・法政)の合計は37名の合格で8名増えました。次のランクである、成蹊・成城・明治学院・獨協・國學院・武蔵・学習院の合計は40名で、1名増えました。その次のランクである日東駒専(日本・東洋・駒澤・専修)の合計は100名で、3名減りました。文京高校は、国公立大学・私立大学上位校への進学を増やすことを目標に掲げています。国公立大学の合格者

がここ10年で初めて10人になりました。国公立大学やMARCHへの進学を増やすにはまだ学校全体で多くの課題があります。進路部では、入学した時から、3年間を見通した進路指導計画を立てています。生徒が進路に対する意識を十分に持てるための取組を的確な時期に行っています。また、生徒の進路希望に高みを持たせ、その実現に向けて最後まで諦めない心作りに支援・指導を行っています。今後も生徒の希望進路実現に学校全体で取り組んでいきます。

(進路部主任 錠 幸雄)

主な大学合格者数（平成23年度卒業生・既卒者合計）

大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
千葉	1	國學院	4	東京農業	6
埼玉	1	国士館	14	東京理科大学	3
茨城	1	駒澤	9	東洋	42
群馬	1	芝浦工業	5	獨協	9
東京工業	1	順天堂	3	日本	38
東京医科歯科	1	上智	1	日本女子	1
東京海洋	1	成蹊	3	文教	11
横浜国立	1	成城	5	法政	18
信州	1	昭和女子	2	武蔵	9
島根	1	専修	15	武蔵野	4
愛知県立芸術	1	大東文化	16	武蔵野音楽	3
青山学院	7	拓殖	6	明治	8
亜細亜	10	津田塾	1	明治学院	13
跡見学園女子	3	中央	7	立教	4
大妻女子	5	帝京	13	早稲田	1
学習院	3	東海	6	その他	135
神田外語	4	東京家政	2	国公立合計	11
北里	1	東京電機	7	私立合計	477
慶應義塾	1	東京女子	1	総合計	488
工学院	6	東京女子医科	1		

主な短大合格者数

短大名	人数
立教女学院	1
共立女子	1
東京家政大学	2
その他	4
国公立合計	0
私立合計	8
総合計	8

主な専門学校合格者数

専門学校名	人数
慈恵看護	2
昭和大学部附属看護	1
国際理容美容	1
東京警察病院看護	1
服部栄養	1
東京電子	1
その他	19
合計	26

就職者数

公務員	1
一般企業など	3

現役卒業生進路状況

大学	200
短大	4
専門学校	23
就職	4



役員・常任幹事会にて



総代会にて

工大等国立に9名が合格し、これに早稲田大学・慶応大学・東京理科大学合格者各1名を加え12名に贈呈していただきますとの学校側の要請に応えたものです。

奨学金特集

第二回難関大学奨学金授与式

4月15日(日) 母校進路学習室において、第64回文京高等学校同窓会総代会の開会に先立って、今年度からスタートした「難関大学支援奨学金制度」の第一回授与式が行われ左記の12名の対象者に杉本会長から金一封が授与されました。

国公立大学 9名	
A組 長沢 恭太	埼玉大学 教育学部
B組 小松 正樹	茨城大学 農学部
C組 諸橋 翼	横浜国立大学 経営学部
C組 李 樹陽	東京工業大学 第2類
C組 作田 蘭世	東京医科大学 医学部
D組 岩間 千夏	東京海洋大学 海洋学部

D組 小原 一馬	島根大学 総合理工学部
F組 星野 朱音	愛知県立芸術大学 音楽学部
G組 北村 裕也	群馬大学 医学部
難関私大 3名	
C組 岩淵 麻由美	慶応義塾大学 文学部
D組 小野 順也	東京理科大学 理工学部
G組 権田 直樹	早稲田大学 社会科学部

「難関大学進路奨学金」は平成22年文京高校の創立70周年を記念し、末正明さん(旧一期、昭和20年3月卒業)が「後輩たちには是非良い大学に進んで欲しい」との思いから100万円を同窓会に寄付されたことに始まります。これに同窓生の「奨学金寄付」を合わせて基金を創設しました。本来「難関大学進路者」に3万円ずつ5名に贈ることを方針にしていますが、第1回の平成24年3月卒業者は東

第3回在校生支援奨学金

応募論文審査結果

この奨学金制度は「勉学意欲がありながら経済的事情により就学が困難な生徒(2・3年生)に対する支援制度」として、平成21年度から実施しています。

今年度は「私の未来像」をテーマに5月31日(金)～6月22日(金)までの23日間募集を行いました。応募及び選考状況・結果は次のとおりです。

1. 応募者数 2年生 14名、3年生 14名 計 28名
2. 審査 6月27日(水) 母校で同窓会メンバー(杉本会長ら4名)が応募作品を審査しました。
3. 審査結果 支給者数 2年生 12名、3年生 11名 計 23名 と決定しました。
4. 合否連絡 7月2日(月)から応募者(生徒)の保護者宛に郵送し、全員に口座に振込みました。また、不合格者には参加費として図書券を進呈しました。

宮本智法律事務所
弁護士
18期H 宮本 智
〒169-0074 新宿区北新宿 1-8-23
アムハートビル 7F
事務所 Tel.03-5386-6911 (代)
自宅 Tel.03-3926-5354

弁理士
19期H 堀田 実
アソシエイト 特許事務所
〒108-0014 港区芝 5-26-20
建築会館4階
Tel.03-5476-6355
Fax.03-5476-7244
E-mail:asa@pp.iij4u.or.jp

東洋造機株式会社
代表取締役
20期G 土田 明
〒352-0016 新座市馬場 2-6-5
TEL. 048-478-7128 FAX. 048-478-7847
E-mail:akira@toyo.co.jp
http://www.toyo.co.jp

小室産婦人科医院
院長
三期E 小室 陽一
〒114-0021 北区岸町 1-12-22
病院 Tel.03-3907-0303
自宅 Tel.03-3907-0280

四期B 静谷 晴夫
〒170-0001 豊島区西巣鴨 4-6-2-2F
自宅 Tel.03-3910-1219

自動車ジャーナリスト
NPO法人・RJCA / AJAJ 会員
5期B 福永 頌
(筆名 鈴木五郎)
〒186-0003 国立市富士見台 1-28-1-35-403
Tel.042-577-3750

有限会社 BEMICA (ビマイカ)
代表取締役社長
20期H組 中嶋 (西原) 美地世
E-mail: info@bemica.jp
FAX: 020-4663-4870
http://www.bemica.jp
ビマイカ 検索

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院
(コンセルバトリオ・デ・マドリド) 公認師範
フラメンコ舞踊
21期G 小林 伴子
ラ・ダンサ
〒169-0075 新宿区高田馬場 4-8-2
Tel & Fax 03-3360-6656
http://www.la-danza.net

弁護士
25期F 藤澤 知之
〒170-0002 豊島区巣鴨 3-25-8
第二扇屋ビル 5階
藤澤法律事務所
http://www.bengo.info
Tel.03-3949-3770 Fax.3771

有賀慶子税理士事務所
税理士
12期F 有賀 慶子
(野口)
〒101-0051 千代田区神田神保町 2-14
朝日神保町プラザ 908号室
Tel.03-3221-0375

株式会社 米山
不動産仲介業・不動産鑑定業
14期C 米山 重昭
男声合唱団東京リダーターフェル団員
〒170-0003 豊島区西巣鴨 3-3-22 第九米山ビル1F
TEL. 03-3943-4333
http://www.yoneyama-ltd.co.jp/

株式会社 米山
不動産仲介業・不動産鑑定業
14期C 米山 重昭
男声合唱団東京リダーターフェル団員
〒170-0003 豊島区西巣鴨 3-3-22 第九米山ビル1F
TEL. 03-3943-4333
http://www.yoneyama-ltd.co.jp/

榊建築事務所
建築設計・監理
NPO法人日本耐震防災事業団理事
一級建築士・耐震診断士
26期F 榊 恒一
〒174-0074 板橋区東新町 2-17-8-101
Tel.03-3972-1380 Fax.03-3972-1381

北区・板橋区の不動産売買・仲介
株式会社 トウリハウジング
代表取締役
30期G 山田 正明
〒115-0045 北区赤羽 2-16-10
エバグリーン 2F
Tel. 03-5249-7115
E-mail: yamada@touri-h.co.jp
URL http://www.touri-h.co.jp/

有限会社 鳥海山麓 齋藤農場
代表 45期B 齋藤 武
コシヒカリ・ササニシキ・ミルキークイーンなど
鳥海山の麓の棚田で様々なお米を生産販売しています。
お気軽にお問い合わせください。
〒999-8304 山形県南陽市白井新田字藤井北33番地の2
Tel&Fax 0234-72-2313
http://www10.ocn.ne.jp/~f-saito/

NIT 日本工業大学
副理事長・工学博士
14期F 柳澤 章
〒345-8501
埼玉県南埼玉郡宮代町学園台 4-1
Tel. 0480-34-4111 (代表)

大正大学 (四学部 18 コース)
仏教学部教授
14期G 平井 有慶
大学住所
〒170-8470 豊島区西巣鴨 3-20-1
Tel.03-3918-7311 (代)
文京高校のすぐ近くです

大川事務所/(株)チャネット
代表
16期E 大川 衛
〒170-0013 豊島区東池袋 1-20-2
池袋ホワイトハウスビル 607号室
TEL. 03-6907-4515 FAX. 03-6907-4533
(社) 東京都宅地建物取引業協会会員
不動産売買・賃貸仲介業 不動産管理業 損害保険代理業

奨学金小論文

私の未来像

3年A組 小泉望海

この作文を書くにあたって僕は未来像という言葉の意味を調べてみました。その意味は、「未来にこうなるだろう、またこうなって欲しいと想像する姿、あり方」というものでした。僕はここでいう未来像という言葉は夢という言葉と同義とし、この作文で僕の夢について書きたいと思います。

文京高校には「夢を叶える通り道」と「僕らの本気が文京にある」という二つの大きなモットーがあります。

正直に言うと、入学当時は全然そんなことないだろう、自分はそんなふうにはなれないだろう、と最初から諦めにも似たような気分です。でも、文京高校で色々な人と接する内に僕はやりたいことを見つけ、それに向かって努力することの素晴らしさを知りました。誇張でなく僕の人

前述の通り僕には夢があります。それは、高等学校の物理教師になることです。理由としてはまず、人に何かを教えることが好きだからです。もう大好きと言っても言い過ぎでないと思える程にものを教えることが僕は好きです。次に、物理が好きだからです。なんとなくですが物理を学ぶ前から諦めにも似たような姿勢で物理を勉強する人がものすごく多いような気がしてなりません。それが、入学当時の自分を見ていたようで、僕はとても残念で、何故だか悔しくて、やっぱり残念なんです。そのとき僕たちに物理を教えていた先生はとても良い先生だと思えます。少し憧れているくらいです。それなのに、みんなが物理を学ぶ前から諦めているのが、僕は悔しくて、それなら自分が物理教師になって、生徒に物理はそんなにハードルが高い教科ではないということを教えればよいじゃないか、そう思っています。物理教師になることを志しました。そのために、僕は勉強して大学に入るつもりです。そのための努力を惜しむつもりはありません。

僕は教える上手な物理教師になりたいです。ですがそれだけでなく、生徒のことを理解できる教師になりたいとも思っています。学校には本当に色々な人がいると思います。学校が楽しいと思っている人、学校がつまらないと思っている人、大きく分けるとその二種類だと思っています。僕は今の学校の生活でその両方を経験しました。つまり、その両方の気持ちに分かるということです。僕はこいつだったことも学校の教師には必要だと思っています。ただ教えるだけなら塾の先生になればいいのです。

講評 全員一致で小泉君を最優秀作文に選びました。昨年紫菀に掲載した豊嶋大吾君も良い作文を書いていますが、違った観点から作文を書いてくれた小泉君の作文を選びました。論旨の運びが上手く、「未来像」を「夢」と言う言葉と同義であると解釈したのが成功の秘訣でしょう。これは、自分の得意とする土俵に持ち込んでその後の展開をしたから、説得力が生まれたのです。このような書き方も、他流試合が多い課題作文では有効だと思っています。

本文に、太字で強調している文が有りますが、これは評者が付したもので高い評価につながったキーワードです。好きなこと、得意なことを職業にすることは幸福な人生を送る必要条件だと思います。けれども、生涯を通じて学び続けることができる人だけが「教える上手な教師」になりうる十分条件だと思います。そのような教師は極く少数なのです。(編集)

同窓会ニュース

平成24年度総代会開催

4月15日(日) 母校進路学習室で45名の学年幹事・役員が出席して総代会が開催されました。

総代会をはじめ前に、今年度からスタートした「難関大学支援奨学金制度」の褒賞者12名の授与を行いました。

会の冒頭に杉本会長の挨拶、その後各部長から平成23年度の活動報告、決算報告ならびに監査報告、会則の一部改正の説明があり、質疑応答の上、全会一致で了承されました。

会則の改定部分は「会則第3条第2項、広報部を会報部とホームページ部に分け、より一層の活性化を図る」目的で改正を提案、全会一致で了承されました。

つづいて、平成24年度の会長に杉本安弘(12期C組)氏が全会一致で再任され、会長から24年度役員の見任が行なわれました。(表紙裏の役員名簿を

参照)

今年度の活動方針を杉本会長より①同窓会組織の活性化(組織の強化) ②同窓会執行部の活動強化 ③在校生への勉学、進学支援 ④学校関係者、PTAとの関係強化等をしていくとの方針が提起されました。

各部長の発言要旨は①同窓会からの発信する情報により、同窓会・母校を身近なものにする②イベントとして同窓生が母校に集う場として、「同窓生の集い」「紫雲祭」「校歌祭」への参画促進③同窓会運営の改善を模索④母校のさらなる発展への協力等で、以上の計画が報告されました。

事業計画、予算を含めて原案どおり承認されました。閉会に際し、静谷名譽会長より「会長のもと相互に協力して同窓会活動のさらなる発展に励んで欲しい」と



旨の挨拶がありました。

終了後、出席者の皆さんで机を囲んで懇談の場をもつて、同窓会全般についてのご提案・提言・活性化等意欲のないご意見、ご質問をいただき、2時間半余りに渡り有意義な時間を過ごしました。

会則の一部改訂

去る平成24年4月15日開催の総代会において、会則の一部改定が審議、承認されましたので報告いたします。

*改定の理由

現在の広報部を会報部とホームページ部に分ける。

改 定	現行会則
第3条第2項 前項の事業を行うため、会報部、ホームページ部、集い部、催事部を置く。	第3条第2項 前項の事業を行うため、会員部、広報部、集い部、催事部を置く。

(下線は変更部分をします。)

会報部は主として「紫菀」の制作・発行を担当、ホームページ部は「同窓

会ホームページ」の制作・運営を担当する。

改定日 平成24年4月15日



総代会出席者(学年幹事)と役員・常任幹事

PTA・同窓会役員顔合わせ

5月26日(土) 午後4時30分から、母校10教室で中村会長はじめPTA役員との顔合わせを行なった。同窓会が

てメールで近況をお知らせくださいました皆さま、ありがとうございます。
これを機にA組～I組のクラス幹事さんと連絡を取り合い同窓会開催に向けてのシステムを考えていきたいと思います。皆さまのアドバイスとご協力をお願いいたします。メールアドレス
bunkyo704_733_25ai@yahoo.co.jp
25期学年幹事 加藤 信子 隅田 彰子



25期A組クラス会報告

平成24年のゴールデンウィーク初日の4月28日は、好天にも恵まれ銀座は、歩行者天国に人があふれていました。銀座コアビルの7階のクルーズクルーズTHE GINZAにて、16時からかつての好男子？、美人女子学生！が集い、鈴木寛次先生担任のクラスホームルームが開催されました。



集まったクラスメイトは、男子8名女子10名。すでにお孫さんがいる方も。

20期2年B組クラス会報告

2012年4月21日(土)に、神田・神保町の「UNIQUE」で久しぶりに20期2年B組のクラス会が開かれました。岐阜県在住の女子が上京するにあたり急ぎよ決まりました。急なこともあり参加者は9人と少なくミニクラス会でしたが、なんとそのうち2人が卒業以来初めての参加でした。45年ぶりでしょうか。街ですれ違えば分らなかったかもしれませんが、2年間の機を並べた仲間でしたから、話しているうちに高校時代に戻り、昔の顔もよみがえってきました。それに加えて幹事の正道寺君が入学直後のB組の集合写真を大きくコピーして用意してくださったこともあり、今回の集まりに参加していない人達のこと話題にのぼったり、担任だった故三浦先生の口ぐせ「なんのこったい」も飛び出し、あつという間に46、47年前の世界へ。皆それぞれに自分の道を進み、いきいきとしている様子を見て「やっぱり文京高校は素晴らしい！」と思いました。

まだ還暦を過ぎたばかり、これから

時の過ぎ去る早さが、年々早く感じる年代になった」などと言いつつ、まだ老け「時の過ぎ去る早さが、年々早く感じる年代になった」などと言いつつ、いながら、踊りまくり、本当に楽しい一時を共有しました。

26期3年D組クラス会報告

2011年10月30日(日) 12時より新宿野村ビル49階「響」にて26期3年D組のクラス会を開催しました。新宿を一望に見渡す素晴らしい景色を前に、松浦先生を囲んで(気分だけは高校時代にさかのぼり)話のつきな楽しいひとときを過ごすことができました。

先生が昨年アメリカ旅行をされた時のお話をお聞きしていると、今でも社会に対して熱い思いを持ち続けていらっしゃる先生に文京時代の姿が重なり当時から懐かしさを感じました。今後は毎年10月最終日曜日に新宿にて開催することが決まり、再会を楽しみに一次会を終了しました。

26期D組 野上 哲也

も青春。みなさんに励まされているようにでした。...

そして1ヵ月後の5月27日(日)にJR上野駅構内「月の雫」において、実にラッキーなことに今度は滋賀県から所用で上京する女子を囲んでのミニクラス会。多少の入れ替わりがあるものの、この日も9人の参加者。海外勤務が多く、運悪くあまり参加できなかった男子もまたまこの日の昼にスケジュール通りに成田(ウランパートナー・インチョン経由)に到着し、その足でかけつけてくれました。数日でまた仕地に戻るとのことでした。

高校生当時ながら、熱く語り合い、飲み且つ食べる。そういえば当時は若く(当然)人の話を聞くより自分の意見を主張することが多かったように思います。今は友が熱弁するのを聞くのがとても心地よく、ワインもすすみました。...

20期 1B・2B長谷川(小倉)恒子記



24期D組、H組、I組ミニミニクラス会報告

2011年11月6日(日) 24期D組、H組、I組の有志13名が集い、新宿住友ビルのエスカイヤクラブを会場に、24期ミニミニ同窓会を開催しました。面影を思い起こしつつ、高校卒業以来40年ぶりの再会もありましたが、あつというまに昔に戻り、会話が弾みます。振り返ってみれば、1年2学期始業式



にいきなりのロックアウト、図書館に立てこもった先輩や、同級生。そんな荒れた時代を、共に生きてきた仲間たち。思い出は瞬く間に今につながり、当時の淡い初告白も交えての近況報告に変まりました。58歳アラ還世代となった私たちは、互いの元気を喜び合いますが、他界した友人や所在不明の友人の友人に話がおよび、「元気なうちに集まりたい」との感想も出て、会えた喜びをかみしめました。



31期A組のクラス会

2012年6月23日(土) 夕刻より、神田のビッツエリア・パール・ドオーロを貸しきり、31期3年A組のクラス会を開催しました。

卒業以来初めての参加者を含む、男性11名、女性8名が集いました。

とにかく久しぶりの再会ということで、参加者一人一人に近況や高校時代の思い出などをスピーチしてもらいました。

全員のスピーチが終わる頃には、皆の距離感も縮み、まるでタイムスリップしたかのように高校生に戻って、和気あいあいとした雰囲気になりました。(31期A組 鈴木昌子)



第9回

文落連笑涯楽習

講座報告(17期) 勢ノ 浩

講座名: 地域寄席に関わって

講師: 青木 修先生(昭和39年卒、16期生)

講習日: 平成24年(2012年) 6月16日(土)

時間: 午後一時三十分~午後四時三十分

会場: 都立文京高校13教室

生徒: 文落連13名

移動夕食: 大塚駅北口「鳥忠」午後五時

主 催: 文落連

(1) 青木先生が世話人となっている芝落語会は昭和51年(1976年)に発足し、今年で36年目を迎えるが、このように長く続いている地域寄席は他にはない。発足当初の日那衆を中心とした古いシステムは崩壊し、参加者による会費制に変更され現在に至っている。会員数は当初は約45人であったが、現在では100人に増え、世話役と称

する役員10名で運営している。

(2) 地域寄席とは各地域の飲み屋等々で小規模に行われる寄席のことである。予算の関係から二つ目の断家達が呼ばれるケースが多い。落語が終わったら演者を囲んで、酒を飲み、食事をしながら落語談義に花が咲く事も地域寄席の楽しみの重要な要素である。

一方、地域寄席は適当な会場の確保やボランティアである世話役確保の困難さもあり、運営上難しい面もある。

(3) 落語家の数について調べてみたが昭和63年(1988年) 当時が約350人、現在が落語協会他を合算して約500人と増えている。関西の落語家が約300人いるので、近い将来それが千人規模になると思う。

(4) 青木先生が関係した地域寄席は芝落語会以外にも自宅寄席、新築祝い出前寄席等々がある。

(5) 講座終了後、円窓師匠より以下の話があった。自分が落語界に入ったとき、落語協会の人数は50人程度しかいなかった。それが人数もずいぶん増えて隔世の感がある。ただ寄席の定席は7軒しかなく、そこに出入る人は限られている。従って地域寄席はそ

れに出られない人にとって重要な場所であり、現在の落語隆盛に貢献している。

(6) 最後にひよんな事から落語「芝浜」に出てくる女房が、せっかく酒を断って、商売に成功した亭主に酒を飲むように仕向けるのは、亭主がアル中と考えられる為、そういうことは絶対やってはいけないと言った事が議論となり、文落連らしい終わり方であった。

以上

圓窓師匠

母校で授業を

落語の三遊亭圓窓師匠(橋本八郎11期C)が母校で落語の授業を行なうことになった。これは文京高校が「言語能力向上推進校」になったことで、星野校長先生から本活動の一環として圓窓師匠に依頼したものです。

本年は10月24日(水) 午後5時限と6時限に2年生全員に対し視聴覚教室で行われる。母校では、2年生に対し毎年実施することと、文京の新しい伝統ができることになった。

紫雲祭

紫雲祭に母校で待ち合わせませんか?

OB&OGたちのふれあいの場

「同窓会の部屋」今年もオープン

母校の紫雲祭が、9月15日(土)、16日(日)に開催される。在校生に「同窓会」をアピールするために、また同窓生にも母校を気楽に尋ねる機会として、これで連続8年間「同窓会の部屋」を開設することになる。

今年の展示内容は、「文京高校の歴史」、「文京高校周辺の紹介」、「同窓生・校歌祭の紹介」で、ねらいは伝統校の文京の再確認。あわせて、世界に雄飛する同窓生の紹介、昨年の校歌祭の映像も予定している。

なお、「文京高校周辺の紹介」では、5月5日子供の日に巣鴨から西巣鴨を散策したことが内容となる。

会場は一階の「11教室」。談話コーナーもあります。昔のクラスメート、部活仲間など誘い合わせ、是非おいで下さい。

第20回東京校歌祭

校歌を歌おう!

記念すべき20回目。改築予定の「日比谷公会堂」では、最後かも。

今年も現役プラスバンドと

一諸に元気よく歌いましょう。

日時: 10月6日(日) 13時~16時40分

わが校の出演は14時48分ですので、出演者は13時までに参集。公会堂の前で練習後壇上。

場所: 日比谷公会堂(最寄駅 都営三田線内幸町)

曲目: ①市立三中学校歌(昭和15年終戦)、②生徒歌「あしたのぞめば違くなる」、③文京高校校歌(昭和44年)

全てを歌える方は少ないと思いますが、ご自身の在校中の歌をうたえる方参加下さい。

なお、今年は特別参加の東大、一橋に、さらに早稲田と慶応が加わりました。出身校の方はダブルでお楽しみいただけます。



パンジー (花言葉…純愛)



管理棟と時計 (グラウンド側より)

お知らせ
同窓会報告をHPに掲載される方は期とクラス氏名をお願いいたします。

又、あわせて、紫雲集編集担当宛に記念写真のプリントを郵送願います。デジタル写真の場合は印刷の都合上、少なくとも1メガ以上のデータ量の大きいオリジナル写真データの提供をメールにてお願いします。(編集)

計報

長谷部信 元同窓会長

長谷部元会長（4期E）は昨年10月25日陽しく捻転で逝去されました。享年78

長谷部さんは昭和35年度から37年度まで3年間、同窓会長を勤められた。数年前まで「同窓生の集い」に車椅子で出席されておられた。

ご冥福をお祈りいたします。

末正明氏 急逝

末正明氏（旧一期B）は昨年11月2日入浴中に心不全のため急逝された。享年84

氏は昭和49年から平成15年まで約30年間「市三会」（市立三中に因む）の初代会長を勤められた。

氏は昨年度の「紫筍」に「校訓『至誠一貫』について」を寄稿されたが、絶筆となった。

また平成22年「創立70周年」の折「難関大学進学者」への支援として

100万円を同窓会に寄付された。末さんはじめ同窓会委員からの基金をもとに第一回の奨学資金を64期（本年3月卒業生）に支給した。詳細は23ページをご覧ください。ご冥福をお祈りいたします。（杉本安弘）



スズラン（花言葉…純粋）

※P9からの続きです。

公演中の大震災

「忘れられない出来事は、中日劇場で公演の最中に3・11の大震災に遭遇したことでした。

古いビルの9階の劇場で、セットが3階の高さに組んであったのですが、

中割パネルなどは舞台裏が丸見えになるくらいに揺れて一時は中断になるかと思いましたが、舞台が終わりに近く、たまたまソロが歌う静かなシーンだったので、避難誘導の動きもあつたのですが奇跡的に最後まで上演することができました。

ビルの上だったこともあって、体感的には震度6くらいに感じたので、当初は、東海地震かと思いました。...スペイン人はパニックになっていました。そして、この大津波の生の映像は、即座に全世界に流れましたが、日本の国内放送では、亡くなった方達の映像はカットされており日本人は目にすることは出来ませんでした。けれども海外ではそのまま流されたので、衝撃的映像に接した海外の人達から、「日本は大丈夫か、とにかく早く帰って来い！」と公演で来日中のスペイン人出演者にも矢の催促が来たとあります。無事に公演を続けられたのは本当に幸運でした。」この公演では、ジャーニーズファンの人など、リピーターがかなり出て、最初は、ソロ役の坂本君を見ていたのですが、そのうちにフラメンコ中心に見ていたそうです。皆さん、

今後の公演日程

10月に那須で岡本倫子スペイン舞踊団の公演が予定されています。グループで「大野環」で検索して下さい。

現在、5月からELANILLO（エル・アニージョ）と云う「大野環フラメンコ・アカデミア」を西武線の大泉学園の近くで週二日、日曜日と木曜日に開いています。お問い合わせはTel: 090-6567-8470（大野）にお願いします。e-mailは

tanaki1972@vodafone.ne.jp（聞き手 19期F組 安達由美子、41期B組 山田泰斗、43期C組 古澤奈穂）

◆運営協賛金 協力者一覧

282名様及び13期、37期同期会から1,256,658円のご出資をいただきました。まことに有難うございました。

100,000円	水谷 義文	3 E	石渡 博之	13 B		
萩野 惇	16 C	矢島 敏夫	3 E	田中 征江	13 B	
15,000円	三井田 沙知	7 B	加藤 健二	13 C		
11期C組 若会	11 C	伊東 映二	4 C	鈴木 孝	13 C	
杉本 安弘	12 C	河野 毅	4 C	瀬田 達明	13 C	
10,000円	中村 博	3 B	嶋田 正俊	4 C	高橋 裕介	13 C
塚越 弘二	3 E	隅田 幸男	4 C	大野 寛	13 D	
川村 宏子	8 B	後藤 幸之助	4 C	宇野 雅子	13 E	
菅沼 岑夫	10 E	菱田 政夫	4 C	上田 雅芳	13 F	
内山 盛雄	11 A	福本 健次	4 C	小池 信子	13 F	
豊田 耕一	11 A	鶴 弘幸	4 D	斉藤 理乃	13 F	
有賀 慶子	12 C	岡村 弘	4 E	鈴木 捷也	14 A	
9,000円	榎本 幸三	4 E	村口 昌之	5 B	上松 正明	14 C
野口 政則	13 D	金崎 弘幸	5 C	鈴木 茂保	14 C	
6,000円	山下 雅央	2 B	高柳 隆一	5 E	藤井 幾	14 D
石渡 昭一	2 E	熊谷 哲子	5 E	本松 成和	14 D	
新倉 恒雄	2 E	関口 健二	5 E	橋田 佳子	14 E	
清水 恒彦	2 A	中谷 千恵子	5 E	菅田 寿美子	14 E	
浜口 宜子	6 C	神永 新一郎	6 A	原田 雄一郎	14 E	
仁科 敏枝	9 F	青木 昌宏	6 B	比田 君代	14 E	
三井 禮子	12 E	須藤 克行	6 C	高岡 祥治	14 F	
高宮 三郎	13 F	山本 博恵	7 B	塚本 雅巳	15 A	
猪瀬 敏正	16 G	坂井 英一	7 C	石嶋 光代	15 G	
野田 正一	16 G	小倉 啓良	8 A	藤原 和子	16 A	
不破 伸子	19 H	鈴木 秀男	8 B	小林 義弘	16 C	
永山 加敏郎	25 G	長谷川 スミ子	8 B	石原 素子	16 E	
佐藤 昭二	1 D	町田 誠	8 C	牛島 和恵	16 E	
平塚 昭二	1 D	鹿嶋 伸一	8 D	青木 良治	16 F	
静谷 晴夫	4 F	中谷 節子	8 E	樋口 修二	16 G	
ベイトン(旧)文子	19 H	山本 孝子	9 B	石川 博康	18 A	
三輪 慎悟	19 H	井上 基俊	9 B	小野 口一	18 A	
3,000円	渡辺 康裕	1 A	中谷 達次郎	8 D	島田 信子	16 F
渡辺 藍原	1 A	梶本 伸三	8 D	竹本 悠二	16 G	
黒羽 英男	1 D	小松 三三	1 A	久保 謙治	16 H	
高杉 忠昭	1 A	五三 孝子	9 B	石川 博康	18 A	
飯坂 蔵治	1 D	中田 基俊	9 B	小野 口一	18 A	
野村 宗司	1 D	増田 昌夫	9 C	細中 千恵子	18 C	
佐藤 有誠	3 C	鈴木 幸三	9 C	関 宣直	18 E	
赤木 敏明	3 C	西村 八木	9 D	伊東 英雄	18 E	
谷 升三	3 C	杉田 順司	9 F	横倉 光男	18 F	
水手 堅次	3 C	市丸 順司	9 F	小島 敏子	18 G	
橋田 久仁雄	3 C	千葉 哲夫	10 B	清水 恭彦	18 I	
安田 多苗	3 C	近藤 可雄	10 D	赤松 かの子	19 B	
内田 卓二	4 B	加部 篤	11 A	小林 久雄	19 B	
芳井 達長	4 C	栗原 喜美子	11 B	佐々木 英子	19 E	
橋本 隆啓	4 C	飯塚 和男	11 C	田中 博孝	19 F	
福山 重昭	4 C	島田 勝夫	11 C	堀田 実博	19 H	
佐藤 裕	1 A	佐伯 寿美子	11 F	大芝 博一	20 A	
森 理	2 A	小岩 井	12 A	柏原 英明	20 D	
白川 隆夫	2 B	石原 隆高	12 B	西森 健吉	20 F	
笠原 幹男	2 C	加藤 陽子	12 C	古保 和子	21 C	
東 一春	2 D	内野 義明	12 F	嶋方 猛子	22 F	
橋本 見	3 A	塚本 輝美	13 A	川島 洋子	22 G	
藤原 武夫	3 B					
庄司 見	3 C					
黒岩 庄司	3 C					
野田 五十	3 D					
植村 耕作	3 E					
岡本 彬	3 E					

渡辺 寛子	22 H	佐藤 克就	26 I	福岡(柳中)泉美	38 F
佐々木 千尋	23 B	鈴木 弘明	27 C	真利 明	38 G
小平 浩志	23 C	岡本 浩貴	27 H	花房 明	39 G
清水 和明	23 E	尾沼 喜久子	28 D	武田 俊彦	39 I
中井 正章	23 F	長谷部 弥子	28 F	吉岡 文和	40 A
片桐 弘	24 D	西山 良枝	30 F	高木 文和	41 F
波多野 義和	24 D	塚越 淳	30 H	川原 山起子	41 I
古橋 健一	24 G	平田 山起子	31 E	大津 植杉	50 D
太田 治	24 H	メルリニ 直美	33 I	植杉 健一	51 D
加藤 信子	25 B	油井 清恵	33 I	桑元 博行	55 F
伊関 明子	25 D	藤田 紀子	34 G	青野 彰史	60 A
児玉 千恵子	25 I	野中 ちひろ	35 C	郷野 勉	60 D
高橋 雅人	26 A	上岡 陽二	36 B	山際 史子	教員
関 雅人	26 C	竹内 真也	36 C	勝保	教員
高崎 純子	26 F	阪本			

13期 100,000円 37期 66,658円

◆奨学賛助金 協力者一覧

奨学賛助金に95名様から677,000円のご出資を、頂きました。誠に有難うございました。新奨学金42万9,000円を31名に贈りました。入金期間は、平成23年4月18日から平成24年3月26日までです。この後に入金された方は、来年度発行の紫筍56号に掲載されます。

50,000 円	赤木 城三	3 C	高橋 裕介	13 C		
宮川 美知子	25 C	後藤 正八郎	3 E	福田 不二子	13 E	
30,000 円	藤谷 晴夫	33 I	田中 達長	4 B	福田 和子	13 F
間瀬 奨	33 I	田中 信重	4 C	新井 弘順	14 A	
20,000 円	田中 信重	6 C	新井 弘順	1 A	将士	14 A
浜口 宜子	6 C	森 理	2 A	本松 成和	14 D	
10,000 円	大蔵 丈太郎	2 A	中村 直樹	2 C	衛 信子	16 E
大蔵 丈太郎	2 A	江口 秀夫	3 C	樋口 信子	16 F	
清水 一彦	2 A	植村 耕作	3 E	竹本 悠二	16 G	
堀内 勝彦	2 D	水谷 義文	3 E	那須 悠二	17 A	
岩波 哲男	3 C	岡田 幸男	4 B	落合 光彦	17 E	
尾形 佳郎	6 C	田口 昌之	5 B	清水 光彦	18 F	
奥田 通彦	7 B	織原 昌之	5 E	清水 光彦	18 F	
奥田 通彦	9 F	織原 昌之	5 E	清水 光彦	18 F	
吉田 靖雄	10 B	神永 新一郎	5 F	林 久雄	19 B	
内山 盛雄	11 A	椎橋 章二	6 A	田中 道子	19 H	
有賀 慶子	11 A	青木 実	6 B	堀田 実健	19 H	
有賀 慶子	12 C	多田 實	6 B	伊奈 健	20 H	
杉本 安弘	12 C	山本 秀男	6 C	嶋方 猛	22 F	
高宮 三郎	13 F	梶本 伸一	8 B	佐々木 千尋	23 B	
柳沢 賢三	14 F	梶本 伸一	8 D	大野 信子	23 E	
菊地 伸二	16 G	中谷 達次郎	8 D	加藤 邦夫	25 B	
不破 伸二	19 H	石井 和子	9 C	高橋 邦夫	25 I	
福地 康雄	19 I	石井 和子	9 F	上岡 邦二	36 B	
内原 敏郎	20 E	大塚 和子	10 A	福岡(柳中)泉美	38 F	
佐藤 敏郎	25 G	栗原 宏武	11 A	坂内 元美	40 F	
関 誠	25 G	三井 若菜	11 F	坂内 元美	43 A	
黒田 智美	36 J	三井 若菜	12 B	津澤 健一	43 I	
加賀 博	49 F	若菜 勝英	12 C	田村 健一	51 D	
新倉 和夫	49 F	佐藤 勝英	13 A	遊川 安祐	62 C	
5,000 円	石渡 博之	13 B	遊川 安祐	益次	教員	
平塚 昭二	1 D	鈴木 孝	13 C	藤井 緒子	14 C	
石渡 昭一	2 E					

(卒期の漢数字は旧制、洋数字は新制高校卒です)

◆その他寄付

神戸善裕(3C)様から野球部に5,000円を、太田敏夫先生(3A)からご祝儀として3,000円を頂きました。有難うございます。



ブルーデージー 別名はルリヒナギク (花言葉…幸福)

東京都立文京高等学校同窓会会則（平成 24 年 4 月 15 日改正）

- 第1条（名称・事務所）本会は東京都立文京高等学校同窓会とし、事務所を母校に置く。
- 第2条（目 的）本会は会員相互の親睦をはかり、併せて母校の発展に協力することを目的とする。
- 第3条（事 業）本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- （1）会員情報の管理 （2）会報の発行 （3）同窓生の集い
（4）ホームページの運用 （5）母校支援 （6）その他
2. 前項の事業を行うため、会員部、会報部、ホームページ部、集い部、催事部を置く。
- 第4条（会 員）本会は第三東京市立中学校・東京都立豊島中学校・東京都立文京新制高等学校・東京都立文京高等学校の卒業生及び在籍経験者で入会を希望し役員会の承認を得た者をもって通常会員とし、現旧教職員をもって特別会員とする。
- 第5条（役 員）本会の役員は下記のとおりとし、職務を次の通り定める。
1. 会長（1名）本会を総理し、本会を代表する。
2. 副会長（若干名）会長を補佐し、会長の事故のある場合は代理を務める。
3. 総務部長（1名）、副部長（1名）各会議の案内及び、会議の運営並びに議事の記録をする。
4. 会計部長（1名）、副部長（1名）本会の資産および金銭収支の管理をし、予算の立案・決算の報告をする。
5. 事業部長（各1名）、副部長（各1名）各事業運営の企画・立案並びに責任者として実務を遂行する。
- 第6条（常任幹事）第5条の役員のほかに役員会の承認を得て常任幹事をおく。常任幹事は常任幹事会に出席し、本会の目的遂行に努めるとともに、各部に所属しその実務遂行を補佐する。
- 第7条（学年幹事）学年幹事は各学年2名とし、総代会に出席し、議案の審議・議決（出席者の過半数）及び学年の意向を役員に伝え本会の運営・発展に寄与する。また同期会の開催に努める。
- 第8条（監査）監査（2名）は本会の運営および会計を監査する。監査は役員会等の会議に出席する。但し、票決には加わらない。なお監査の選任及び任期は役員に準ずる。
- 第9条（名誉会長・顧問）本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。名誉会長及び顧問は、会長の要請ある場合は会合に出席し参考意見をのべることができる。
- 第10条（会 議）本会は下記の会議を開催し運営する。
1. （役員会）役員で構成し、本会運営の基本方針となる議案の立案並びに案件の審議・決裁をする。
2. （常任幹事会）役員及び常任幹事で構成し、役員会の議案を審議する。
3. （総代会）学年幹事で構成し、年1回開催し、議案の審議並びに採決をする。
- 第11条（役員の任期）役員の任期は1年とする。但し、留任を妨げないが、満75歳までとする。
- 第12条（役員の選任）本会の会長及び役員は下記のとおり選任する。
1. （会長の選任）会長は、年度末の役員会並びに常任幹事会の議決を受け、総代会の承認を得る。
2. （役員会の選任）役員は会長が推挙し、総代会の承認を得る。
- 第13条（学年幹事の選任）学年幹事は、同学年のクラス幹事の推薦を受け役員会の承認を得る。任期は各学年で決める。なおクラス幹事はクラス会の互選による。
- 第14条（名誉会長の選任）名誉会長は5年以上の同窓会会長経験者か、顕著な社会的貢献者を、役員会で推挙する。
- 第15条（顧問の選任）顧問は旧教職員及び10年以上の同窓会役員経験者を、役員会で推挙する。
- 第16条（会 計）本会の会計は入会金・寄付・事業収益・利子およびその他の収入をもって支弁する。
- 第17条（年 度）本会の年度は4月1日より翌年3月31日とする。
- 第18条（改 正）本会則は役員会の議決の後、総代会の承認を得る。会報・ホームページに掲載する。
- 付 則（1）本会の運営につき必要な事項は別に定める。
- （2）学年幹事の選任は各学年とも積極的に行う。但し、平成23年度末までを経過期間として学年幹事を選出できない場合は従来のクラス幹事がその任に当たる。
- （3）本会則は昭和23年夏（期日は不詳）に施行された。
- （4）本会則は次のとおり改正された。
- 昭和33年8月23日 平成14年4月13日
平成16年4月11日 平成21年4月26日
平成24年4月15日

編集後記
半年余り続いた企画・取材・編集作業もようやく最終盤の追い込みに来ました。
いろいろな事情や手違いもあって、つづれた企画も少なからずありました。
他方で、編集作業が進む中で、追加企画が入り、割割と苦戦した企画もありました。
直撃インタビュー記事では、公演の取材有り、対談有り、大野さん本人の取材有りと楽しく取材できました。が、反面では、語り口を残しながら、バラバラだった話をつなぎ合わせてまとめるのに苦労しました。
橋先生の教育実践記録の紹介記事では、録音機の電池がなかったり、最終稿は第四稿になりましたが、戦争直後の橋先生の教育にける熱気に触れ、半世紀近く前になる世界史の授業を思い出し、教師にとって使命感の大切さが心に沁みました。
あの頃の文京では、出来事欄の一行のためにメールや卒業アルバム、グーグル検索とあらゆる手段を尽くしました。そして、同窓会ニュースの数々、世界各地からの同窓生の期待と活躍を感じ、同窓会活動が、活発化しているのを実感しました。編集作業は楽では有りますが、同窓生の皆様や先生方との深いつながりを感じています。ご協力を頂いた皆様に心より感謝しております。（梶野）

平成 24 年度 都立文京高校同窓会 予算案

平成 24 年 4 月 1 日 ～ 平成 25 年 3 月 31 日

会長 杉本 安弘（12期C）

【収 入】

科 目	予 算 額
前年度繰越金	6,883,168
運営協賛金	1,200,000
広告掲載料	270,000
集い参加費	100,000
預金利息	1,000
その他寄付	20,000
小 計	8,474,168
同窓会入会金	(310名) 5,115,000
合 計	13,589,168

【支 出】

科 目	予 算 額
名簿作成・発送費	150,000
会報発行費	1,100,000
会報発送費	1,800,000
母校支援費	1,000,000
総代会開催費	20,000
同窓会運営費	300,000
集い開催費	1,300,000
校歌祭後援費	150,000
紫雲祭参加費	50,000
HP 運営管理費	410,000
周年行事積立金	200,000
卒年優秀者表彰	180,000
予備費	1,814,168
合 計	8,474,168

平成 23 年度 都立文京高校同窓会 決算報告書

平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 24 年 3 月 31 日

会計部長 有賀 慶子（12期F）

【収 入】

科 目	決 算 額
前年度繰越	6,950,662
入会金	(255名) 4,207,500
運営協賛金	1,256,658
広告掲載費	270,000
集い会費	110,000
預金利息	584
その他寄付等	8,000
合 計	12,803,404
単年度合計	5,852,742

【支 出】

科 目	決 算 額
名簿作成費	93,060
会報発行費	1,041,520
会報発送費	1,761,307
母校支援費	500,000
総代会開催費	21,160
同窓会運営費	259,765
集い開催費	971,025
校歌祭後援費	135,013
紫雲祭参加費	35,581
H P 運営管理費	402,360
周年行事積立金	200,000
卒年優秀者・皆勤者表彰	(48名) 144,000
予備費	355,445
合 計	5,920,236
繰越金（初期運営費）	6,883,168

奨 学 金 基 金

前年度残	収 入	支 出	本年度残
8,268,338	賛助金・利息 677,138	奨学金 429,000	8,516,476

基 本 財 産

科 目	前年度残	増 減	本年度残
信託・定額預金	34,552,160	161,519	34,713,679
周年行事積立金	200,000	200,091	400,091
財産目録合計	34,752,160	361,610	35,113,770

平成 24 年 4 月 4 日

監査の結果以上に相違ないことをご報告申し上げます。

監 査 鈴木 秀男（8期B） 中村 富秋（9期E）



向日葵（花言葉…あこがれ）